

**第3次菊川市総合計画策定に向けた
市民ワークショップ結果報告書
～高校生・企業×行政・市民団体等～**

静岡県菊川市

目 次

1. 目的と概要	1
(1) 目的	1
(2) 概要	1
2. 高校生の部	2
(1) 実施内容	2
①開催日時	2
②会場	2
③プログラム	2
④ワークグループ	2
(2) 実施結果	3
①当日の様子	3
②ワークショップ結果	5
3. 企業×行政の部	13
(1) 実施内容	13
①開催日時	13
②会場	13
③プログラム	13
④ワークグループ	13
(2) 実施結果	14
①当日の様子	14
②ワークショップ結果	16
4. 市民ワークショップ	24
(1) 実施内容	24
①開催日時	24
②会場	24
③プログラム	24
④ワークグループ	24
(2) 実施結果	25
①当日の様子	25
②ワークショップ結果	29

1. 目的と概要

(1)目的

本ワークショップは、新しい総合計画の策定にあたり、市民の皆さんの主体的な参加により、話し合いを通じて、『これからの菊川のまちづくり』として、市民一人ひとりの幸福感が高まるような具体的な提案をいただくための機会として実施しました。

市民意識調査の結果などから見えてきた菊川市の強み、弱み、課題を認識し、様々な分野において、まちづくりの意見・提案をグループで話し合ってもらい、各グループから出た、目指すべき姿、また、それを達成するための取組内容などを本報告書に取りまとめました。

(2)概要

区分	開催日	参加者数	参加者
高校生の部	令和6年7月8日（月）	21人	・静岡県立小笠高等学校の生徒 ・常葉大学附属菊川高等学校の生徒 ・市外に位置する高等学校へ通学する市内在住の高校生
企業×行政の部	令和6年7月16日（火）	23人	【企業】民間企業の従事者 【行政】主査級昇格2～3年目の職員 ※市主催「企業×行政共同研修」の一環として実施
市民団体等の部	【第1回】 令和6年7月18日（木） 【第2回】 令和6年7月25日（木）	40人	以下の各分野において、市内で活躍されている団体や企業の代表者 若しくは代表者が推薦する者 ① 子育て・教育 ② スポーツ・生涯学習・文化芸術 ③ 健康・福祉 ④ 環境 ⑤ 防災・自助・共助・公助 ⑥ 多文化共生 ⑦ コミュニティ ⑧ 経済・雇用・観光・農業

2. 高校生の部

(1)実施内容

①開催日時

令和6年7月8日（月） 午後4時から午後6時

②会場

菊川市役所東館（プラザきくる）3階 E301・E302 会議室

③プログラム

項目	詳細内容
アイスブレイク (10分)	●自己紹介 ●検討したいテーマを選定
特徴の説明 (10～15分)	●市民意識調査で実施した地域幸福度(Well-Being)指標の結果を用いて、菊川市の「強み」や、「弱み」を説明(SWOT分析表の確認) ●人口についての分析、またその分析結果による課題を説明 ●将来目指すべきまちづくりの市民意識調査結果を説明
説明内容の振り返り (5～10分)	●前段で受けた説明について、その内容や気づきなどをグループ内で共有
政策や取組の検討 (60分)	●各グループの分野にまつわる政策や取組を検討 ・菊川市の「魅力」や「課題」について案出し ・各グループに設定されたテーマに沿った「理想の姿」について案出し ・「理想の姿に近づくための取り組み」を検討
発表 (30分)	●1グループ5～6分でまとめた内容を発表

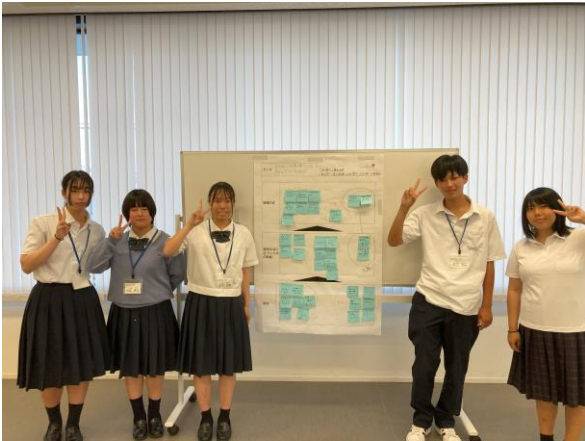
④ワークグループ

- ・「医療や福祉のサービスが受けやすいまち」ってどんなまち？
- ・「子育てしやすいまち」ってどんなまち？
- ・「地域活動（地域行事や防災活動等）に参加したくなるまち」ってどんなまち？
- ・「やりたい仕事を見つけやすいまち」ってどんなまち？

(2)実施結果

①当日の様子





②ワークショップ結果

テーマ	医療や福祉のサービスが受けやすいまち	A 班 リーダー： あおば メンバー： けんじ けいと かのん あいか あきこ
-----	--------------------	---

理想の姿	・すぐに行ける ・バスの本数が多い ・みんなの評価を高く ・病院に行きやすい ・様々な需要がある ・障がい者の学校 ・外国人が、病院、福祉に行きやすい ・どんな人でも受けやすい ・安全に帰ることができるまち ・市民が仲の良いまち
------	---

理想の姿に近づくための取組	・各病院の位置を近くする（耳鼻科、皮膚科など）（市） ・病院マップを作る（市） ・医療費を安くする（市） ・障がい者の学校を作る（市） ・福祉施設を増やす（市） ・割引ポイントをつける（病院）  ・バス交通を増やす（しずてつ、遠鉄） ・交通費を安くする（JR、遠鉄） ・100円バス（きくのんバス）の本数を増やす ・街灯を増やす（市） ・広告を出す（民間企業） ・案内板を出す（民間企業・市） ・外国の方との交流を増やす ・菊川マップをつくる ・パンフレットなどを学校に出す（市）
---------------	--

現状	〈魅力〉 ・勉強ができる施設がある ・電車の本数がある ・生き物がたくさんいる ・田んぼが多い ・自営業者が多い ・起業家も多い ・飲食店が多い ・学校がある ・穏やかで落ち着いた雰囲気 ・お茶 〈課題〉（病院・福祉） ・バスの本数が少ない ・交通の便が良くない ・バス停まで遠い ・交通費が高い ・障がい者の学校をみない ・福祉施設が少ない ・どこに何の施設があるのかわからない ・病院が少ない 〈課題〉（その他） ・学校の周りに施設が少ない ・虫が多い ・いいところがあるのに気づいていない人も多い ・自然はあるけど、ほぼクーラー ・公園が少ない ・夜、暗い
----	--

テーマ 医療や福祉のサービスが
受けやすいまち

A 班

リーダー：あおば

メンバー：けんじ、けいこ、かみい、あいか、あきこ

理想の姿

駅にせいかい	バスの本数が多い	みんなの課題を減らす	安全に帰るときができるまち	市民が仲良く暮らすまち
病院に行きやすい	様々な需要がある	しながわ市の学校		
外国人が病院・福祉に行きやすい	どんなサービスも受けやすい			

理想の姿に近づくための取組

各病院の位置を近づける（しながわ市）	医療費を減らす（市）	福祉施設を増やす（市）	バス交通を増やす（しながわ市）	外国人との交流を増やす（市）
病院マップをつくる（市）	しながわ市の学校をつくる（市）	おつしきボートをつくる（市）	交通費を減らす（市）	広告を減らす（民間企業）
			100円バス（市）の本数を増やす	海外からの観光客を増やす（市）

現状

勉強が好きな児童が多い	学生が少なくない	団体が少ない	自営業が多い	お茶
電車本数が多い	飲食店が多い	学校が多い	税の負担が少ない	
バスの本数が少ない	交通の便がよい	バス停が多い	交通費が高い	
しながわ市の学校が少ない	福祉施設が少ない	どんなサービスも受けやすい	病院が少ない	

課題（初め）

学校の周りにバスが少ない	虫が多い
11月と12月があるのに暖かい日が多い	自然災害（13月）
公園が少ない	夜、暗い

テーマ	「地域活動に参加したくなるまち」ってどんなまち？	B 班 リーダー： 珠来 メンバー： 優真 怜珈 明姫 アンドレ
-----	--------------------------	--

理想の姿	・ 人がいる駅などの施設の近くにスーパーやショッピングモールがある ・ 若い世代の人が増える ・ 交通の便が良くなり、移動がしやすい ・ 家の近くにお店がある（お店を増やす） ・ 地域の人と助け合える ・ 人と人が関わりやすい ・ 誰とでもコミュニケーションをとれる ・ みんなが笑顔で住みやすい ・ みんなが積極的に地域活動に参加をしている ・ 誰もが参加できる様な地域活動を増やす ・ 自然災害が来た時に、すぐに対応できる ・ 一人一人協力し合う
------	--

理想の姿に近づくための取組	・ 地域の行事を若い人達で考える ・ 菊川花火大会 ・ 南海トラフ地震の現状をさらに知ってもらう ・ 色々な世代の人が関われるイベントをつくる ・ 地域の人と集まる機会を増やす ・ 大きな施設をつくる ・ 地域の行事の大切さをわかってもらう ・ 駅の近くにカラオケなどつくる ・ 外などイベント
---------------	---

現状	〈課題〉 ・ 駅があまりにぎわっていない ・ 若い人を増やす ・ 交通の便をよくする ・ ショッピングモールが少ない ・ スーパーが少ない ・ 食料や日用品が買えるスーパー ㊟ ・ 金谷にはスーパーやショッピングモールがあるが、菊川にはあまり多くない ・ 少子高齢化が進んでいる ・ 祭りなどの遠くから人が来るイベントが少ない ・ 娯楽が少ないため人が離れやすい	〈魅力〉 ・ 自らあいさつができる ・ 人が優しい ・ 助け合いができる ・ 思いやりがある ・ 日本の中で茶畑が多い ・ 外国人が多い グローバル ・ 自然豊か 緑がたくさん!! ・ 自然豊かで空気がいい ・ イベントが多い
----	---	--

班

「地域活動に参加したくなるまち」ってどんなまち？

メンバー：優真 怜珈 明姫 アンドレ

1. だいたいある程度
 の知識は必要。
 メンバー、20人程度
 くらいが理想

2. 地域の人
 と助け合える

3. 誰か代表の
 人がいて、地域
 活動を増やす

4. 自然災害が
 来た時に、ま
 だ対応できる

5. 一人一人
 が協力できる

地蔵・行事・ 花火大会 花の達人 居る	菊川 花火 大会	南海1つ 地震の現状を 知ってる	色んな世代の 人が関われる イベント
地蔵の人・ 築地駅舎・ 増え	大きな しせつを つくる	地蔵・行事の 大いなるわがや ち	馬場の近くに 行ける ところ
毎年おなじ イベント			

魅力

第一より 若い人 増け 少子高齢 化が進んで いる。	交通の便がよ くなる ショッピングモ ルが少なくなる スーパースト アが少なくなる 食料や日用品が 買えない(①②) 金銭はよーぼーど あてがつかない(③) あてがつかない(④) あてがつかない(⑤)	自衛隊が 少なくなる。 人が優しい お宅が多いので 悪い人があま りいない。 イベントが 多い。 自然豊か い。	日本の中で 茶畑が多い 外国人が多い クラブ。
---	---	--	---

テーマ	「やりたい仕事を見つけやすいまち」ってどんなまち？	C 班 リーダー： 瀧本美鈴 メンバー： 桑川泰輝 山田愛子 大石歩美 大場華来
-----	---------------------------	--

理想の姿	・ 仕事だけではなく、生活が充実するような施設を増やす ・ 設備が充実している病院があるまち ・ 商業施設が多い ・ 人が集まりやすい施設が駅近にあるまち ・ 人がたくさん訪れる ・ 休みの日に遊びに行きやすいまち ・ 仕事と娯楽が両立できる	〈企業誘致〉 ・ 多様な企業がある！	・ 他のまちに行きやすい（交通の便が良い） ・ 交通の便がいい
------	---	--	--



理想の姿に近づくための取組	・ 若者が行きたいと思える施設をつくる ・ 市が病院をつくる ・ お店をつくる（人が来そうな） ・ 自然をテーマにしたお店 〈施設〉	・ 土地 ・ 市が頑張って場所を用意 ・ 大きい企業に来てもらう ・ 大手企業をよぶ ・ 企業を呼ぶためのお金 ・ 企業に来てもらえるような魅力 ・ 発展したまちにする	・ バスの本数を増やす 1時間に1本とか2本だから ・ バスが通るところを増やす （菊川駅ー営業所だけだから） 〈交通〉
---------------	--	--	--



現状	〈魅力〉 ・ 図書館以外に勉強ができるところがある（きくる） ・ スーパーや病院など生活するための施設は揃っている ・ 自然豊か 茶畑、緑 ・ 自然豊か（森があったり、茶畑が多い） ・ 自然豊か（緑が多い） ・ 自然豊か（緑が多い）茶畑、田んぼなど ・ 自然豊か（緑）	〈現状〉 ・ 若者が行きたいと思える場所が少ない ・ 商業施設が少ない ・ 特別住みたいとは思えない ・ 娯楽施設の数 ・ 工場ばかり!! ・ 交通の便が良くない
----	---	---

テーマ	「やりたない仕事が見つけやすいま ち」ってどんなまち?
-----	--------------------------------

メンバー：糸川 泰輝 山田 愛子 大石 歩美 大場 華来



テーマ	「子育てしやすいまち」って どんなまち？	D 班 リーダー： 岡村茉采 メンバー： 小笠原愛花 川嶋さくら 三浦心 山本さくら
-----	-------------------------	---

理想の姿	〈施設〉 ・保育所が徒歩で行ける ・家から歩いてお店や公園がある ・お店（スーパーなど）が少ないところがあるからお店を増やす ・医療施設の充実	〈現状〉 ・仕事を休みやすい環境である	〈防犯〉 ・防犯がしっかりしている	〈地域との関わり〉 ・子育てをみんなで助け合える ・いろんな習い事やスポーツに挑戦させてあげられる環境がある	〈お金〉 ・教育費の負担を減らす ・所得が増える
------	---	--	--	--	--



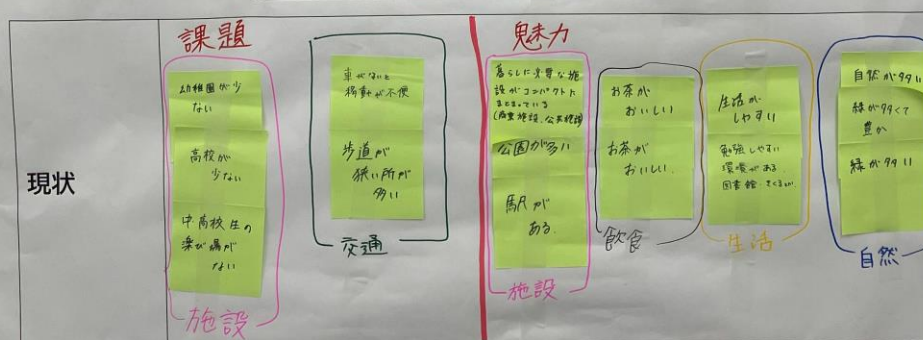
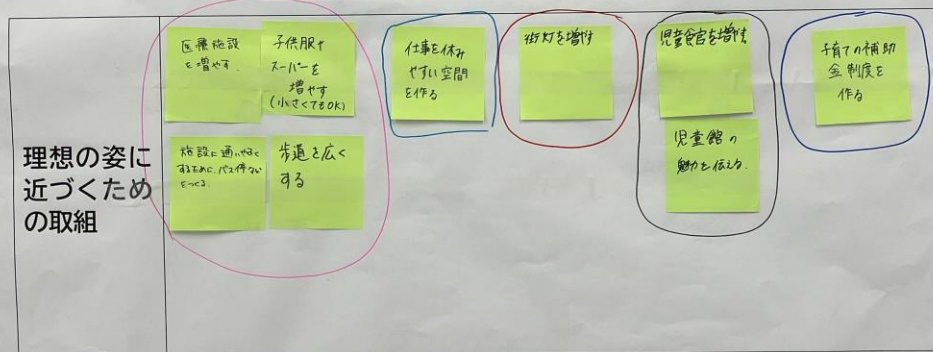
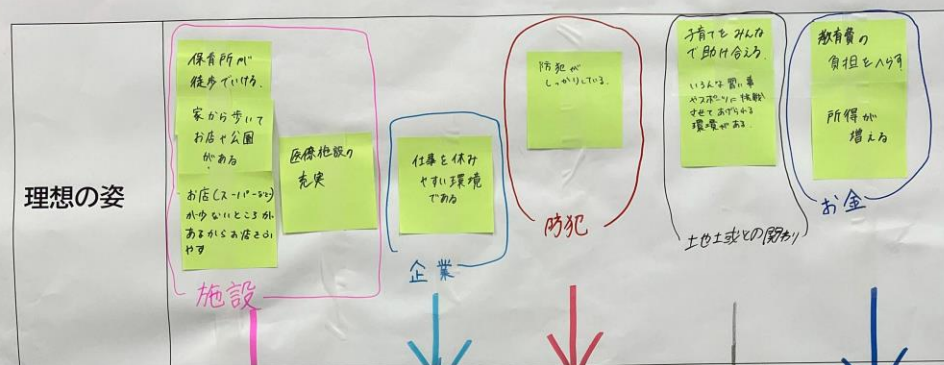
理想の姿に近づくための取組	・医療施設を増やす ・子供服やスーパーを増やす（小さくてもOK） ・施設に通いやすくするために、バス停などをつくる ・歩道を広くする	・仕事を休みやすい空間をつくる	・街灯を増やす	・児童館を増やす ・児童館の魅力を伝える	・子育ての補助金制度をつくる
---------------	---	---	---	---	--



現状	〈課題〉		〈魅力〉			
	〈施設〉 ・幼稚園が少ない ・高校が少ない ・中・高校生の遊び場がない	〈交通〉 ・車がないと移動が不便 ・歩道が狭い所が多い	〈施設〉 ・暮らしに必要な施設がコンパクトにまとまっている（商業施設、公共施設） ・公園が多い ・駅がある	〈飲食〉 ・お茶がおいしい ・お茶がおいしい	〈生活〉 ・生活がしやすい ・勉強しやすい環境がある ・図書館、きくるとか	〈自然〉 ・自然が多い ・緑が多くて豊か ・緑が多い

テーマ	「子育てしやすいまち」って どんなまち？
-----	-------------------------

リーダー：岡村 隼
メンバー：小笠原 愛花 川崎 水戸 三浦 心 山本 せくら



3. 企業×行政の部

(1)実施内容

①開催日時

令和6年7月16日（火） 午後2時30分から午後5時

②会場

菊川市役所東館（プラザきくる）3階 E301・E302 会議室

③プログラム

項目
1. オリエンテーション
2. 菊川市の特徴について(well-being 指標から)
3. 課題の現状分析（フィッシュボーン分析）
4. 政策アイデアを考えよう
5. グループ発表
6. クロージング

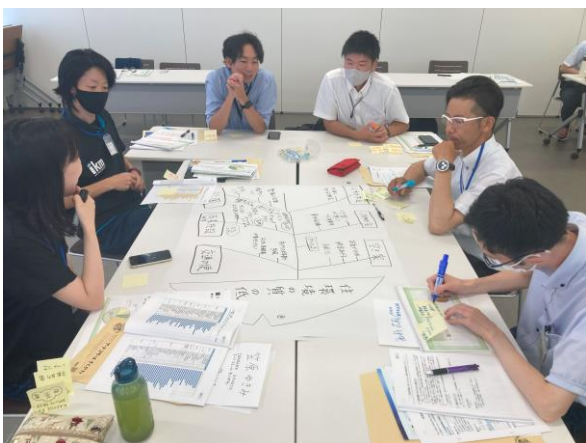
※進行は NPO 法人アートコラールきくがわ

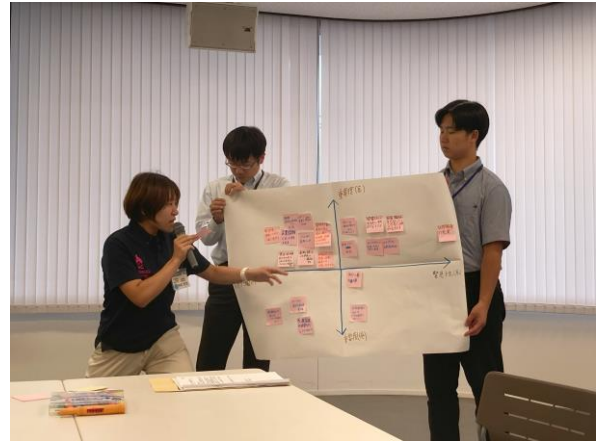
④ワークグループ

- ・子育て環境の整備が不十分になる
- ・医療福祉サービスが十分に行き届かなくなる
- ・雇用機会が不足する
- ・住環境の質の低下

(2)実施結果

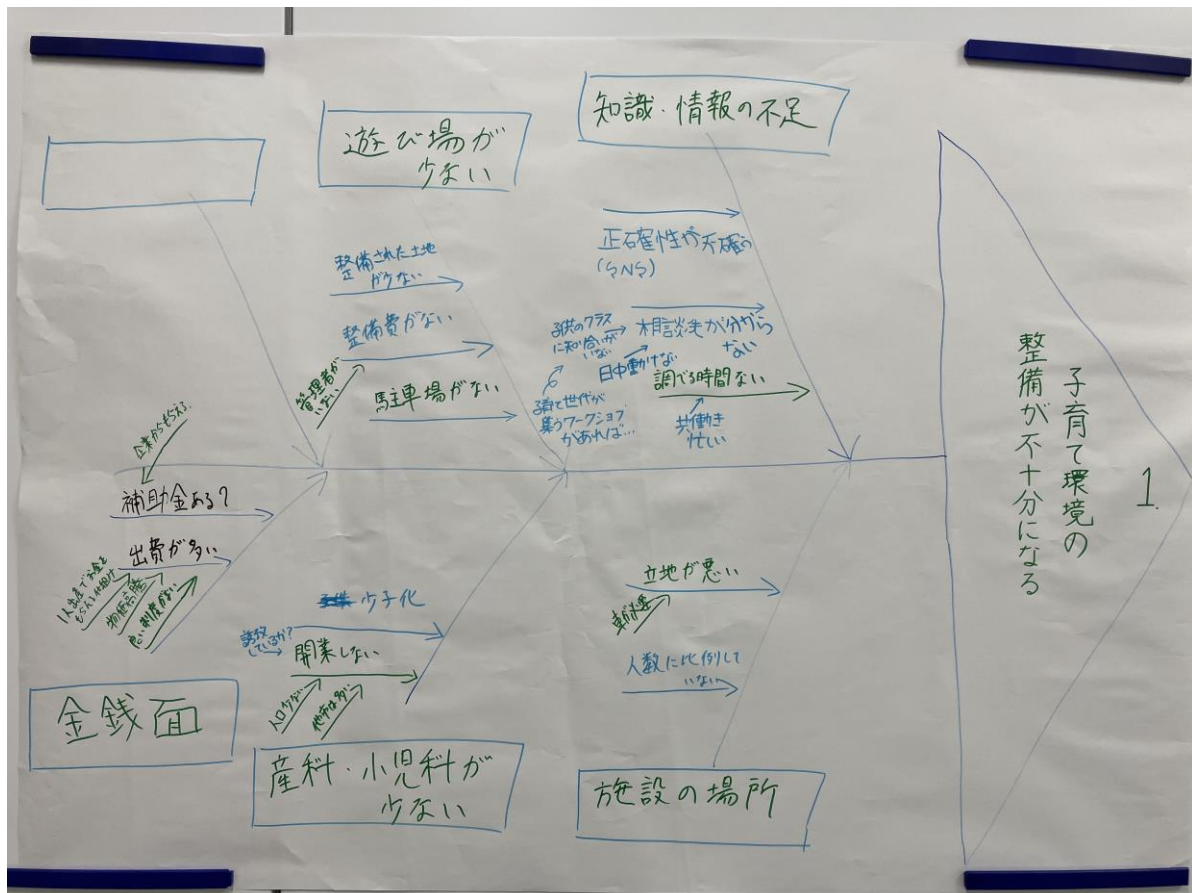
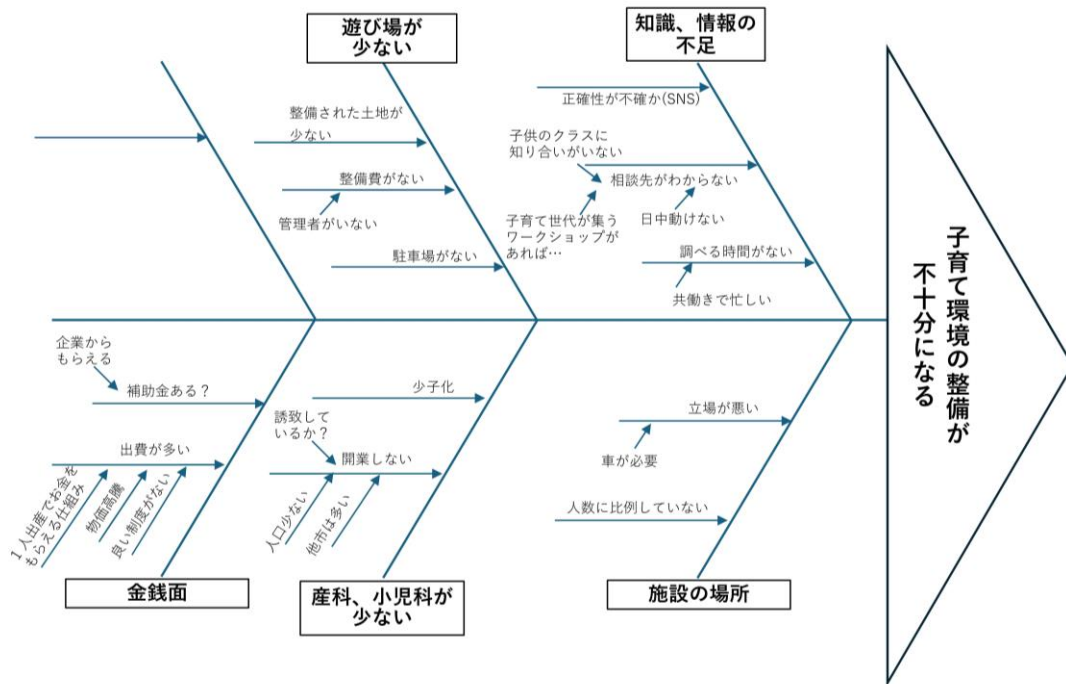
①当日の様子



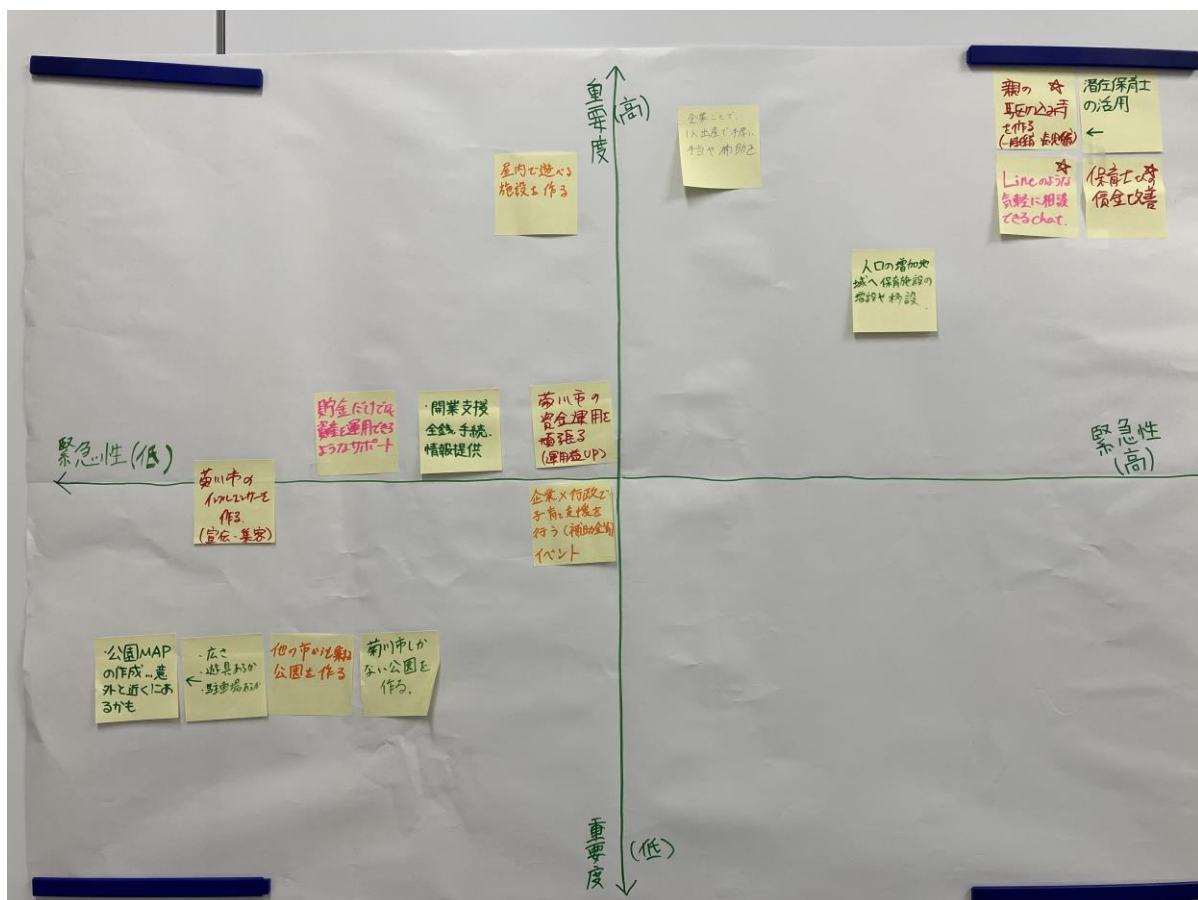
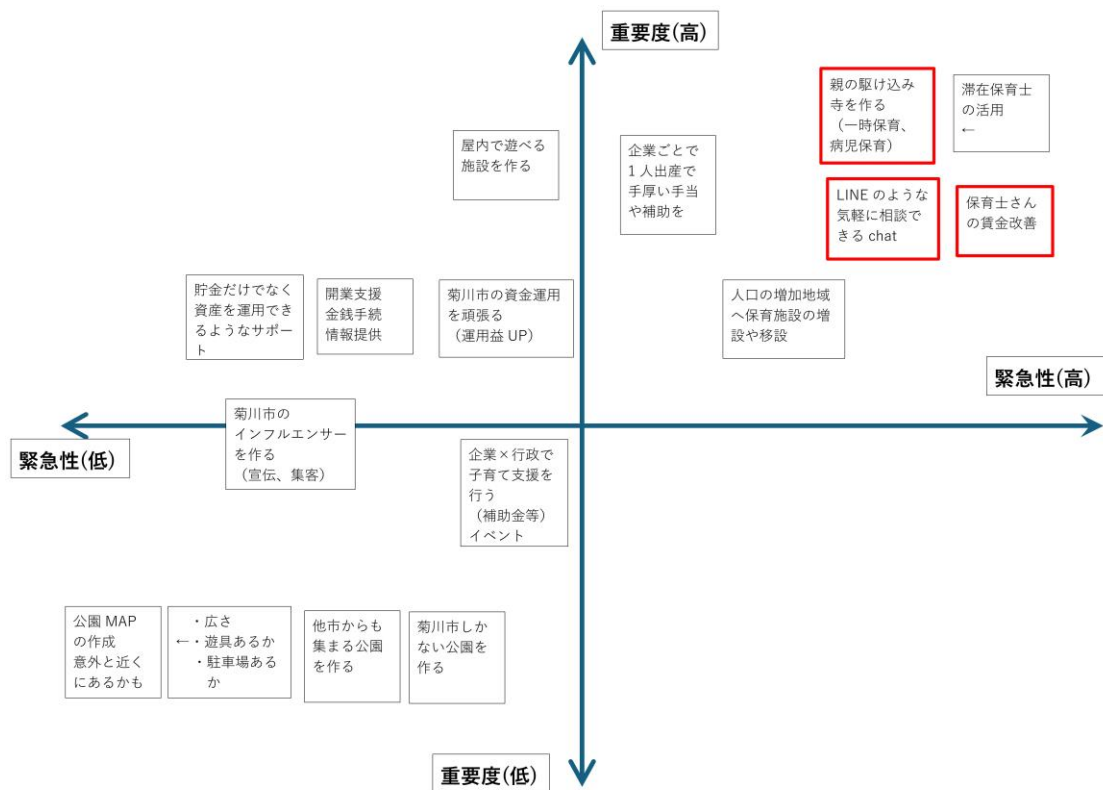


②ワークショップ結果

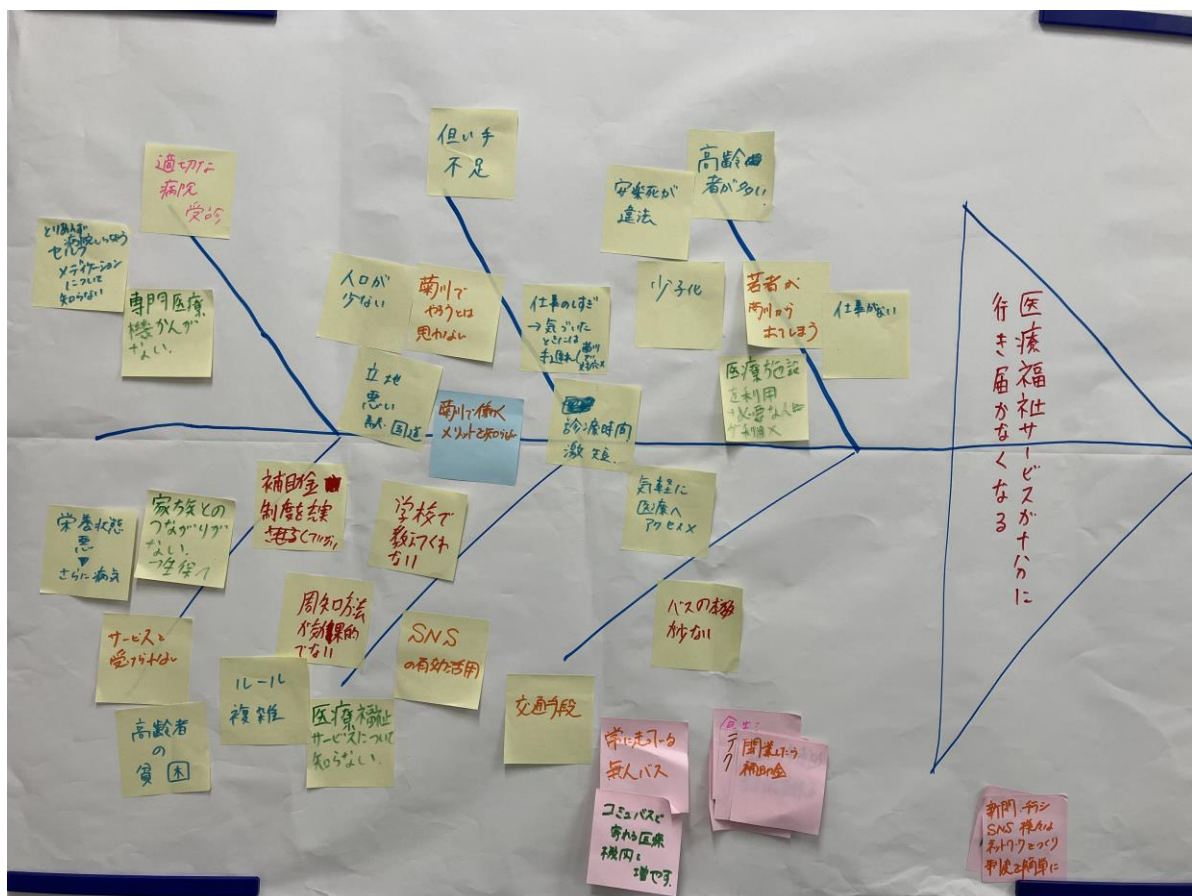
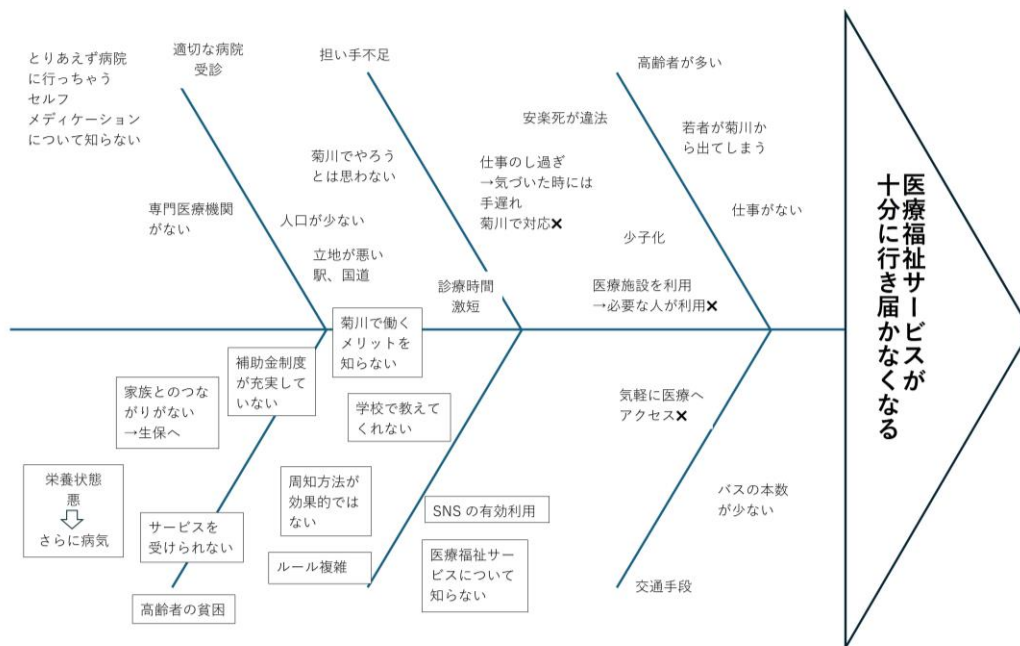
【フィッシュボーン分析】「子育て環境の整備が不十分になる」の原因追究



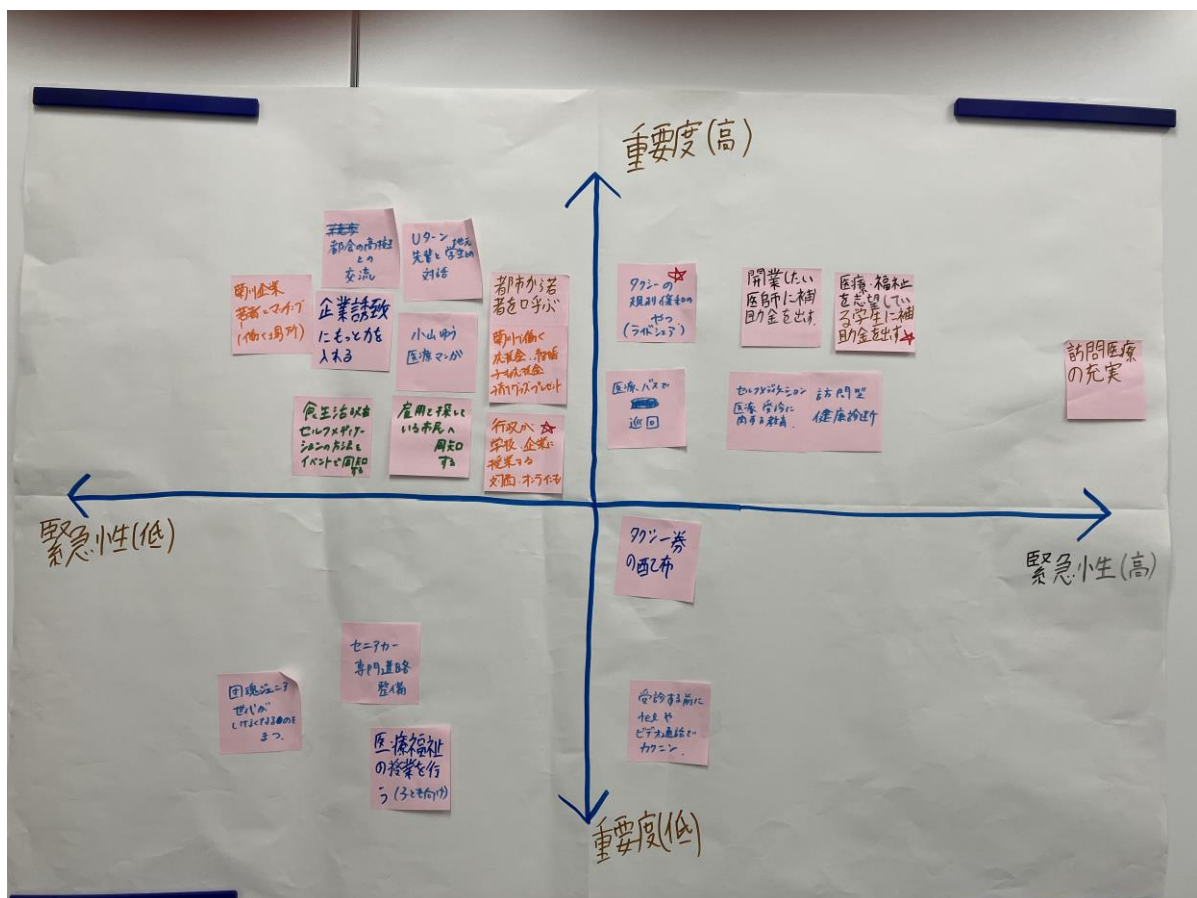
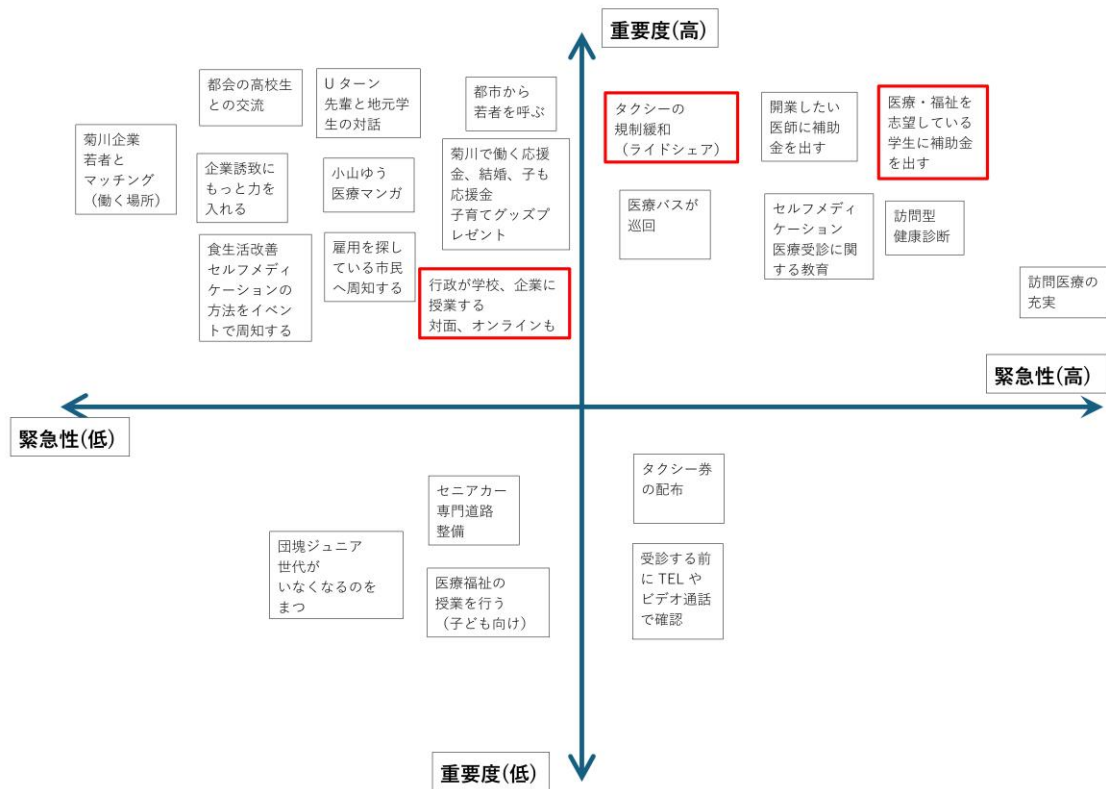
【重要度／緊急性マトリクス】「子育て環境の整備が不十分になる」への取組



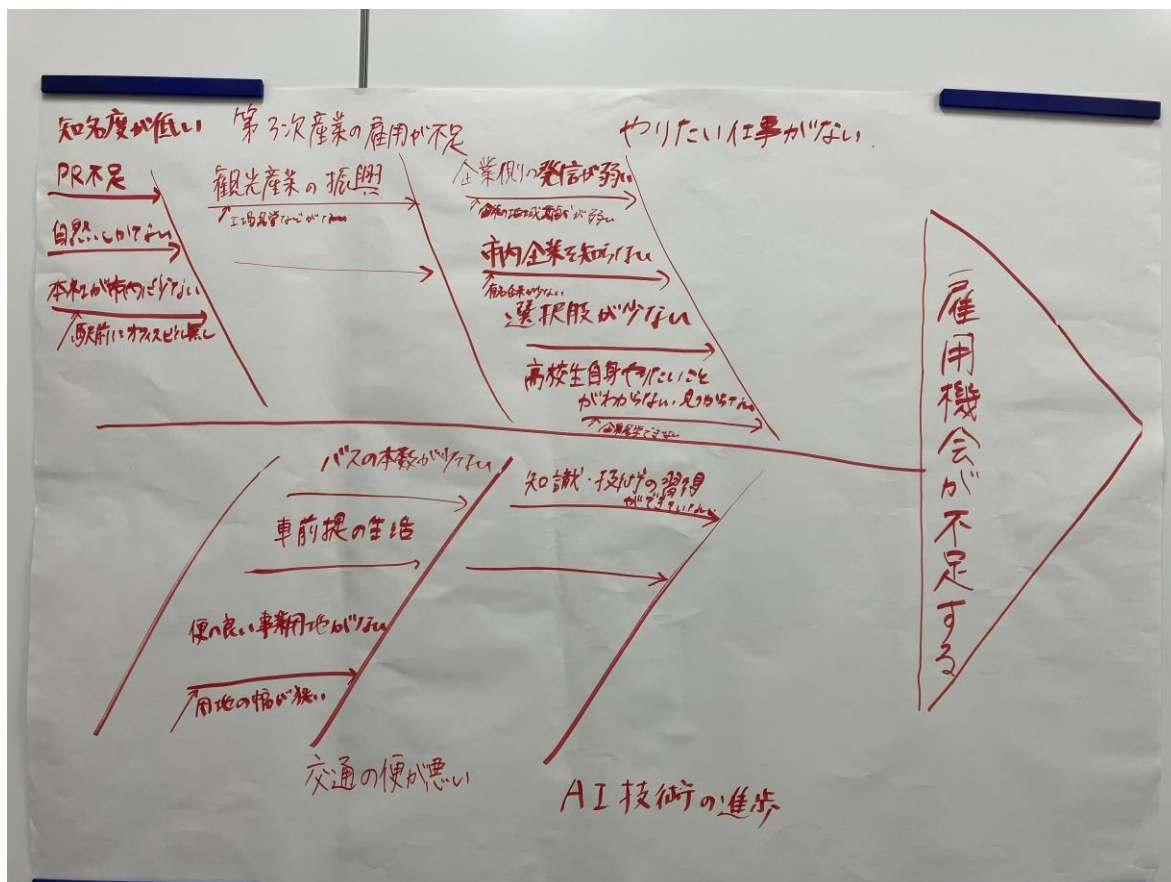
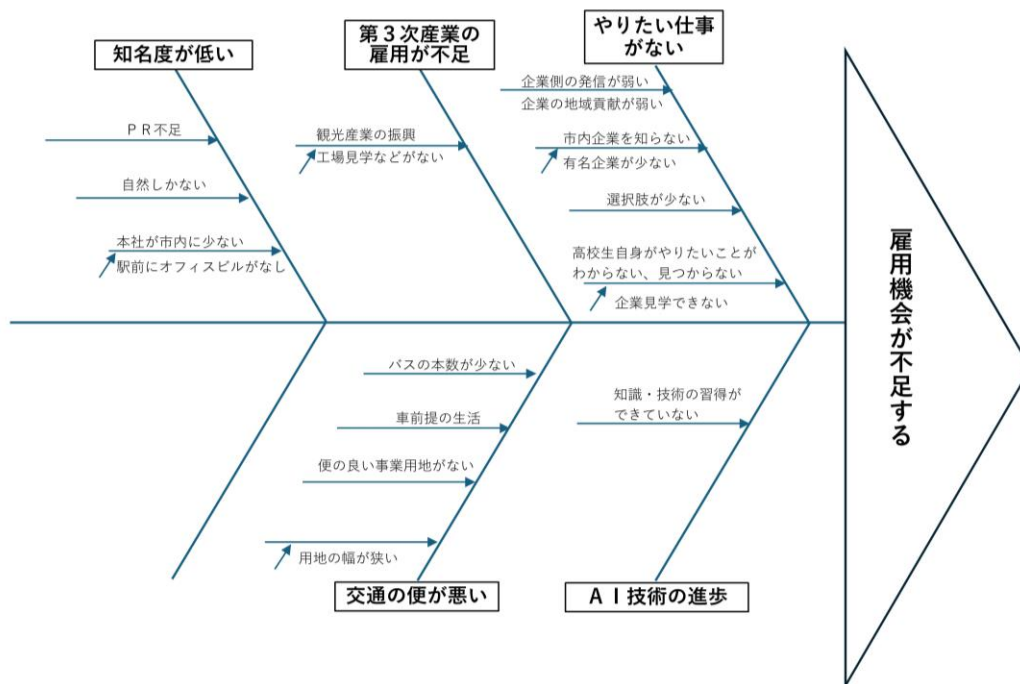
【フィッシュボーン分析】「医療福祉サービスが十分に行き届かなくなる」の原因追究



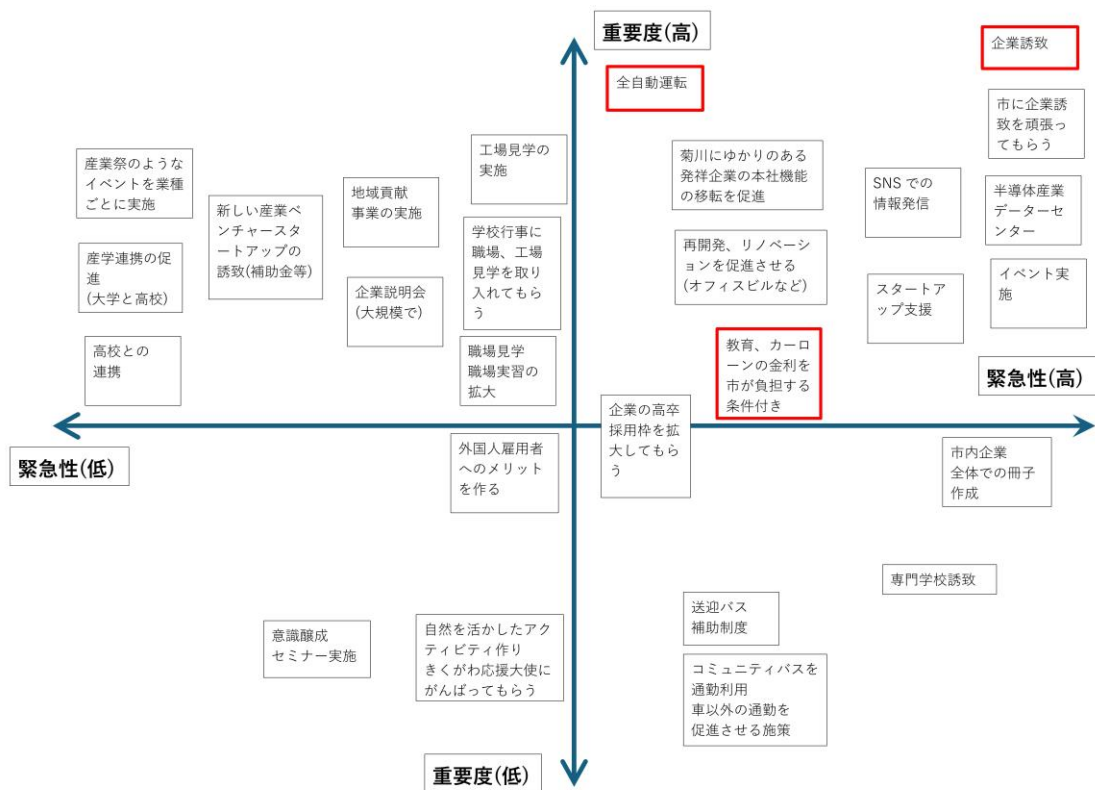
【重要度／緊急性マトリクス】「医療福祉サービスが十分に行き届かなくなる」への取組



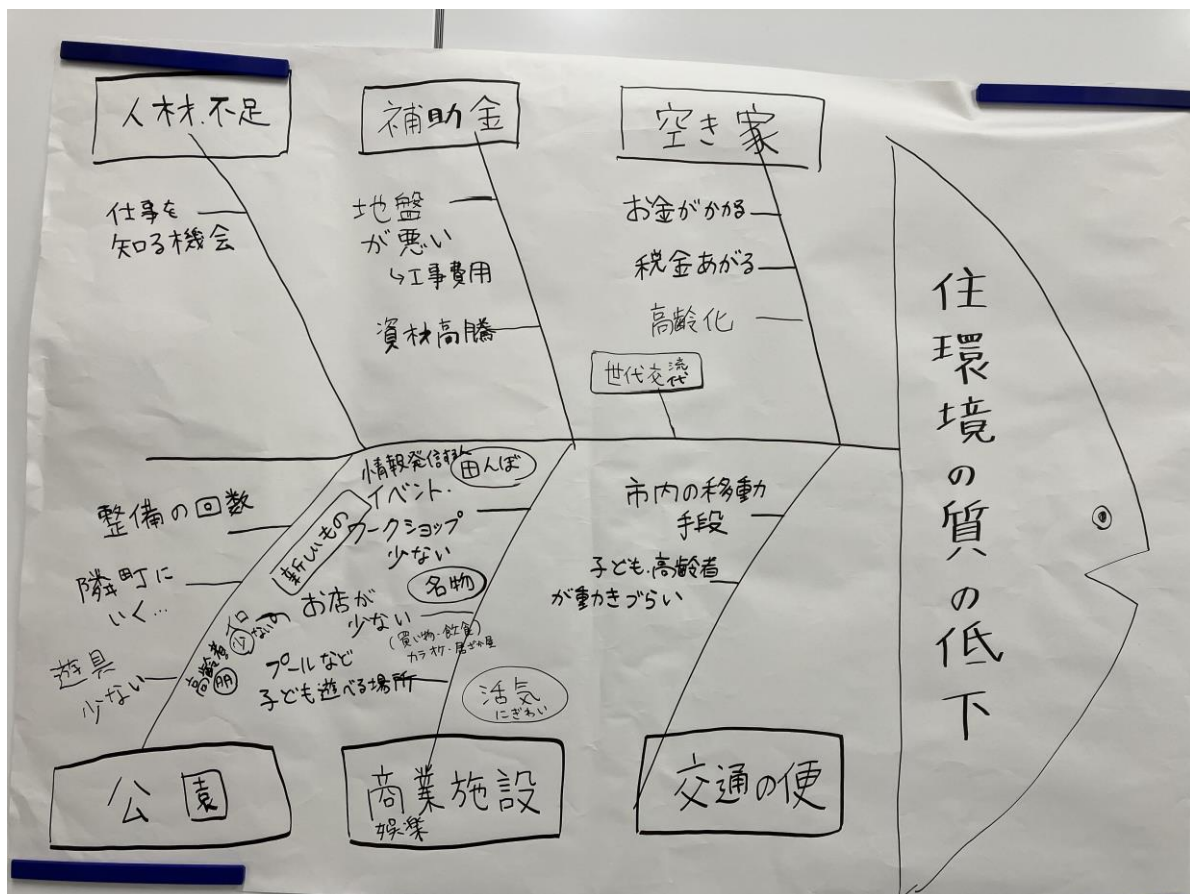
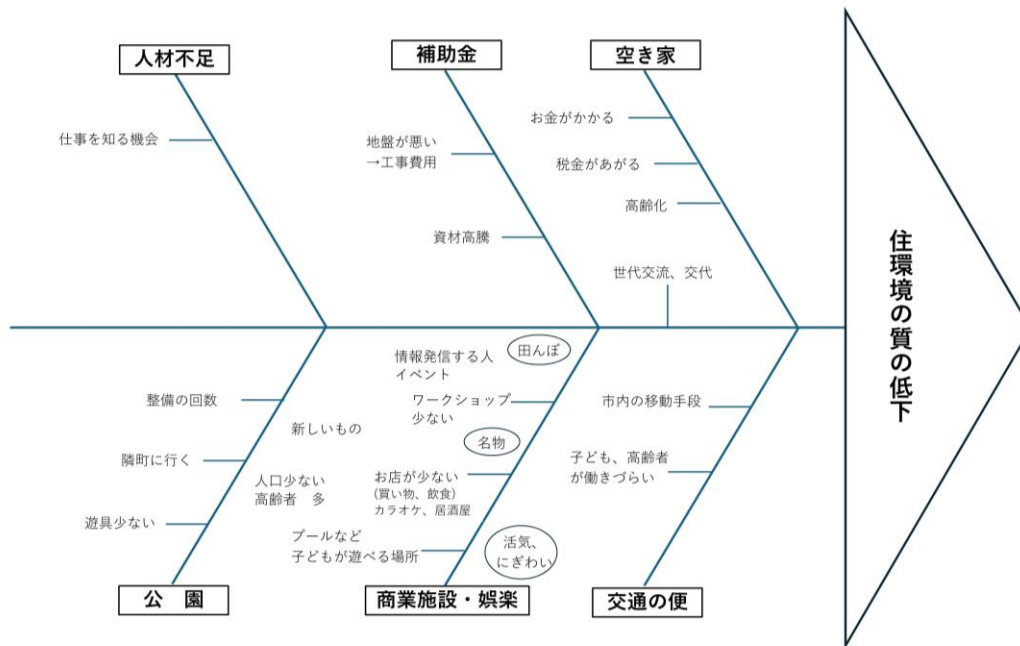
【フィッシュボーン分析】「雇用機会が不足する」の原因追究



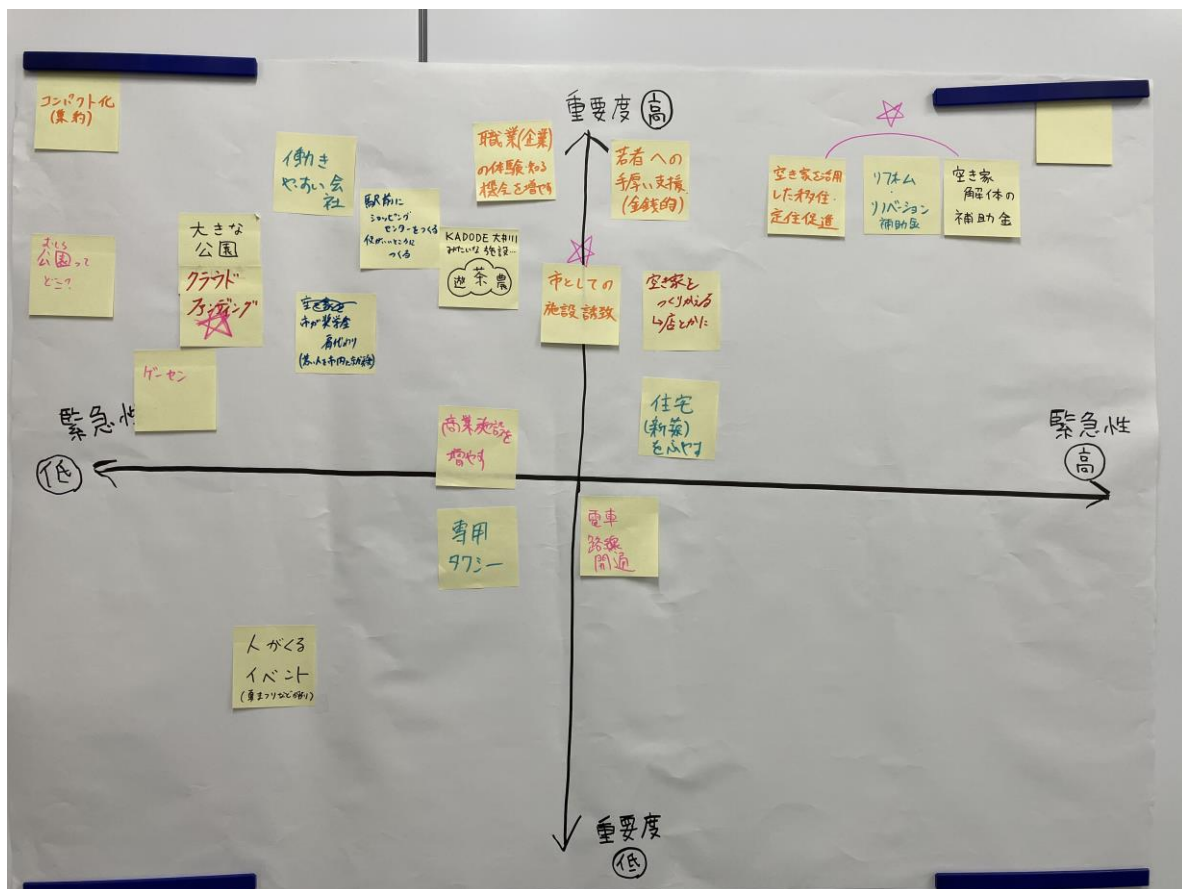
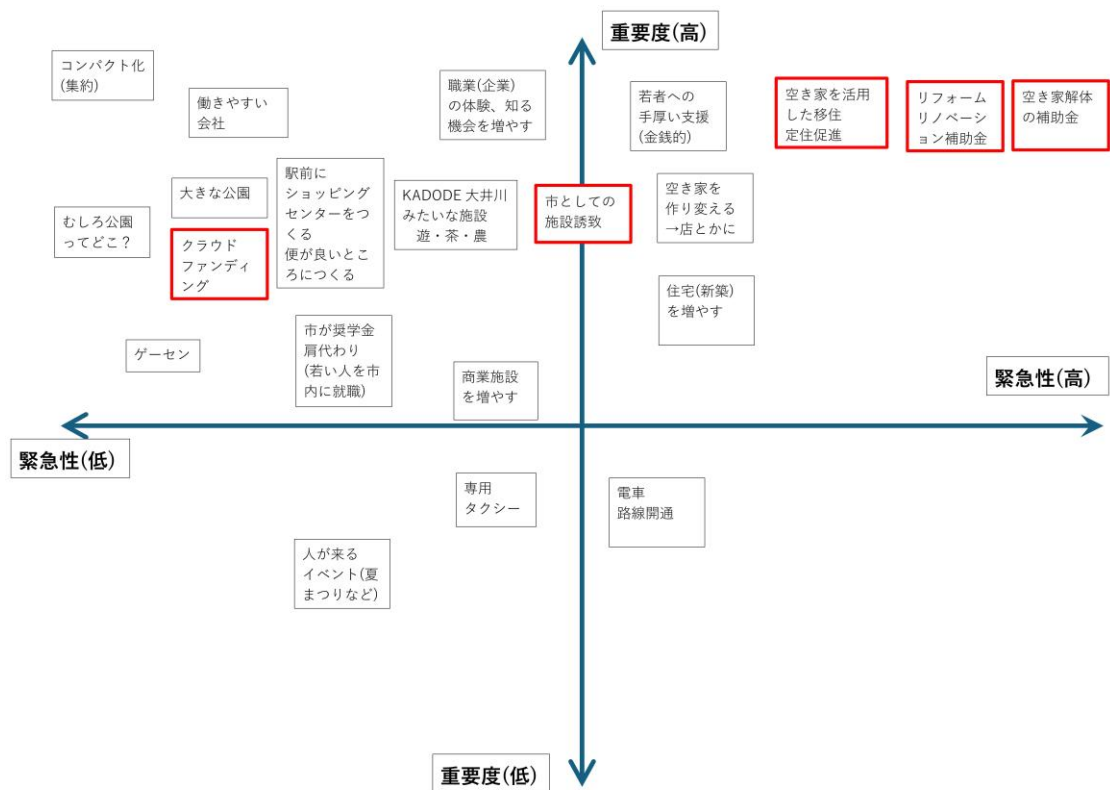
【重要度／緊急性マトリクス】「雇用機会が不足する」への取組



【フィッシュボーン分析】「住環境の質の低下」の原因追究



【重要度／緊急性マトリクス】「住環境の質の低下」への取組



4. 市民ワークショップ

(1)実施内容

①開催日時

【第1回】令和6年7月18日（木） 午後7時から午後9時

【第2回】令和6年7月25日（木） 午後7時から午後9時

②会場

菊川市役所東館（プラザきくる）3階 E301・E302 会議室

③プログラム

【第1回】

項目	詳細内容
アイスブレイク (10分)	●自己紹介 ●菊川市の「良いところ」、「悪いところ」を1つずつ発表
特徴の説明 (20分)	●市民意識調査で実施した地域幸福度(Well-Being)指標の結果を用いて、菊川市の「強み」や、「弱み」を説明（SWOT分析表の確認） ●人口についての分析、またその分析結果による課題を説明 ●将来目指すべきまちづくりの市民意識調査結果を説明
政策や取組の検討 (90分)	●各グループの分野にまつわる政策や取組を検討

【第2回】

項目	詳細内容
政策や取組の検討 (60分)	●各グループの分野にまつわる政策や取組を検討
発表 (60分)	●1グループ5～6分でまとめた内容を発表

④ワークグループ

- ・子育て・教育
- ・スポーツ・生涯学習・文化芸術
- ・健康・福祉
- ・環境
- ・防災・自助・共助・公助
- ・多文化共生
- ・コミュニティ
- ・経済・雇用・観光・農業

(2)実施結果

①当日の様子

【第1回】





【第2回】





②ワークショップ結果

【第1回】

第1回では、各分野における現状や課題についての意見出し、また、出た意見を踏まえて、「誰」を「どんな状態にしたいのか?」といった目的の整理を中心にグループワークを行いました。

分野	子育て・教育
プロジェクト名	

●現状や課題

菊川市の現状	課題
・学童保育不足 ・学童の不足 ・小学校の児童数 減少 ・小、中、高生の勉強する場所がない ・学力低下 ・地域格差（菊川・小笠） ・小児科少ない ・出産祝い金 復活してほしい ・経済的、精神的な余裕が持てないと子育てにも影響が出てくる	・（行政が考える）将来の姿は? ・（核家族による）家庭の教育力の低下 ・母が子どもを産みたくなる 産んでも安心できる制度が欲しい ・母のよりどころの場所がほしい ・外国籍の児童が学びやすい環境整備 ・病児保育があると嬉しい ・オムツの値段が上がりすぎて補助金が欲しい ・保育士さんが働きやすい給料を ・小学校への通学バス欲しい ・子供と一緒にくつろげるカフェがあるといいな

●プロジェクトの目的

・プロジェクトのターゲット（誰のために行うのか?） ・学童 ・不登校児童（の行き場所がない） ・（子育て）母のために
・ターゲットをどんな状態にしたいか（何のために行うのか?） ・小学校単位での運営をする学童施設を（整備）! ・学童に入りやすく 平等に（必要としている全員が） ・家以外で勉強する場所を作る ・子供を育てやすそうだと思う（状態に、まち、或いは地域を）

●具体的な実施内容

【項目】	【取組内容】	【事業主体】

分野	
プロジェクト名	

●現状や課題

菊川市の現状	課題
- 学童保育不足 - 小学校の児童数減少 小、中、高生の勉強する場所がない - 地域格差（菊川・小笠）	- 将来の姿は? - 核家族による家庭の教育力の低下 - 外国籍の児童が学びやすい環境整備 - 病児保育があると嬉しい - オムツの値段が上がりすぎて補助金が欲しい - 保育士さんが働きやすい給料を - 小学校への通学バス欲しい - 子供と一緒にくつろげるカフェがあるといいな

●プロジェクトの目的

・プロジェクトのターゲット（誰のために行うのか?） - 学童 - 不登校児童（の行き場所がない） （子育て）母のために
・ターゲットをどんな状態にしたいか（何のために行うのか?） - 小学校単位での運営をする学童施設を（整備）! - 学童に入りやすく 平等に（必要としている全員が） - 家以外で勉強する場所を作る - 子供を育てやすそうだと思う（状態に、まち、或いは地域を）

●具体的な実施内容

【項目】	【取組内容】	【事業主体】

分野	スポーツ・生涯学習・文化芸術
プロジェクト名	

●現状や課題

菊川市の現状	課題
◆スポーツ ・スポーツ、ウォーキング、ランニング、サイクリング等々見かけるが多くはないのかな ・スポーツ施設の不足、老朽化 ◆文化芸術 ・美術館、博物館などがない（あっても小規模） ・文化施設の不足、老朽化 ・文化団体が自主活動をしている ・子どもが文化的活動（芸術分野）に触れる機会が少ない ◆生涯学習 ・人生100年時代、定年退職、子育て事業後の学習（学び）の機会が少ない ・を与えること ・目標がはっきりしない 他に興味がない ◆共通 ・人口（特に子供）の減少 全国的にも少子高齢化	◆スポーツ ・スポーツ施設の充実（陸上競技場にタータンがない） ・大人が趣味として同じと楽しめるスポーツ（同好会など）がない ・今後の中学生の部活動（外部の受け皿が必要） ・スポーツを楽しむ機会の減少（学校行事の簡素化） ◆文化芸術 ・文化団体 他とのかわりがない ◆生涯学習 ・生涯学習 元々は学校を卒業した後も学習を続けようという意味が強い→60才定年時代→時代が変わったので変化が必要 ◆共通 ・各団体の参加者不足による活動休止の増加 ・交流、分野を超えた横のつながりが必要 ・企業の協賛、参画（ノウハウ）をいただく ・市の施策財政面 ・外国人（ブラジル、フィリピン）との交流 ・国際交流の推進 ・コミュニティバスなどの交通インフラ不足 ・高齢化、障がい者→企業との連携推進 ・スポーツも文化芸術も、現役退職後も気軽に楽しめる環境が必要 ・学校施設の解放 体育館、グラウンド etc の利用促進

●プロジェクトの目的

・プロジェクトのターゲット（誰のために行うのか？）
・子供（特に小、中学生） ・現役世代 ・退職後(50代～)の市民
・ターゲットをどんな状態にしたいか（何のために行うのか？）

- ・放課後学習を充実させる
- ・いろいろな体験ができるようにしたい
- ・仕事をやりながら、スポーツ、文化に親しみ、取り組める仕組み、環境作り
- ・生涯学び続ける（なんでも良い、スポーツ、文化、趣味）環境作り

●具体的な実施内容

【項目】	【取組内容】	【事業主体】
・「スポーツ・文化交流市民祭」 体育館、学校 etc を使ってブースを作り体験（子供達）をさせる、してもらおう!! ・なんでも体験教室 ・異文化交流会（スポーツ・学習）	・企業の力を借りる お菓子などを提供してもらおう ・スポーツ、工場見学 お絵描き、書、音楽 外国語、料理、あそび パソコン、お店屋さん ・指導者（先生）は退職者 それが得意な大人 ・文化芸術 エアルの利用促進→ポイント制にする 得点を与える ・生涯学習 図書館の利用促進→ポイント制で利用促進させる	・市、スポ協、文化協、観光協 商工会 ・市の施設を利用 団体を立ち上げる コーディネーター

分野

プロジェクト名

●現状や課題

菊川市の現状

スポーツ

文化芸術

生涯学習

共通

●プロジェクトの目的

プロジェクトのターゲット（誰のために行うのか？）

子供（特に小、中学生）

現役世代

退職後(50代～)の市民

ターゲットをどんな状態にしたいか（何のために行うのか？）

なんでも体験教室

異文化交流会

スポーツ・学習

●具体的な実施内容

【項目】

【取組内容】

【事業主体】

分野	環境
プロジェクト名	

●現状や課題

菊川市の現状	課題
- 車がなくて不便 交通の便 - 茶葉の停滞 - ゼロカーボンシティ - 竹藪あふれる 放置竹林 - 緑が豊か 身近に自然環境を感じることが出来る - 道路に食べ残しのものやバックが捨てられている - 特定外来生物がいる - ゴミの分別がしっかりしている - ゴミが落ちていない - リサイクルに力を入れている 赤土リサイクルステーション - 空き家が増えその周りに草が生え放題	- 茶葉（農業）者の高齢化 - 肥料価格高騰（営農コストUP） - 食の地産地消 エネルギーの地産地消 - 肥料の地産地消 - 竹の用途開発 竹林の管理 - 公園の整備 草刈りが必要な所もある - 食品ロス削減 食品リサイクル - 未利用資源の活用 資源循環 - 生ゴミの処理にお金がかかる（焼却） - 蚊などの虫が増えている - 草が多い（焼却） - ジャンボニシ ブラックバス ブルーギル アカミミガメ他の定着 - 放棄茶園が多くなっている

●プロジェクトの目的

・プロジェクトのターゲット（誰のために行うのか？）
- 市民 小、中学生 - おじいちゃん、おばあちゃん - 農業者
・ターゲットをどんな状態にしたいか（何のために行うのか？）
- ゴミゼロの街 資源循環の街 ゴミが宝に見える - ゴミが落ちていないまち菊川！ - GHGs 排出の少ない街 ―― - 人が管理している緑と大自然が分かれているまち！ - 整った公園と誇りを持てる 自然景観 茶畑、田んぼ - 生物多様性のまち - 荒れた土地を再利用する - 景観の良いまちにしたい！ - 市民がいつでもリラックスできる環境 ―― - 持続可能な農業の街

●具体的な実施内容

【項目】	【取組内容】	【事業主体】

Handwritten version of the project planning form, filled with sticky notes and diagrams.

分野 環境

プロジェクト名

●現状や課題

現状

- 車がなくて不便 交通の便
- 茶葉の停滞
- ゼロカーボン
- 竹やぶ 荒れている 放置竹林
- 緑が豊か 身近に自然環境を感じることが出来る
- 特定外来生物 いる
- ゴミの分別 しっかりしている
- ゴミが落ちていない
- 赤土リサイクルセンター
- リサイクルに力を入れている
- 空き家が増えその周りに草が生え放題

課題

- 茶葉（農業）者の高齢化
- 肥料価格高騰（営農コストUP）
- 食の地産地消 エネルギーの地産地消
- 肥料の地産地消
- 竹の用途開発 竹林の管理
- 公園の整備 草刈りが必要な所もある
- 食品ロス削減 食品リサイクル
- 未利用資源の活用 資源循環
- 生ゴミの処理にお金がかかる（焼却）
- 蚊などの虫が増えている
- 草が多い（焼却）
- ジャンボニシ ブラックバス ブルーギル アカミミガメ他の定着
- 放棄茶園が多くなっている

●プロジェクトの目的

・プロジェクトのターゲット（誰のために行うのか？）

- 市民
- 小、中学生
- おじいちゃん、おばあちゃん
- 農業者

・ターゲットをどんな状態にしたいか（何のために行うのか？）

- ゴミゼロの街 資源循環の街 ゴミが宝に見える
- ゴミが落ちていないまち菊川！
- GHGs 排出の少ない街
- ――
- 人が管理している緑と大自然が分かれているまち！
- 整った公園と誇りを持てる 自然景観 茶畑、田んぼ
- 生物多様性のまち
- 荒れた土地を再利用する
- 景観の良いまちにしたい！
- 市民がいつでもリラックスできる環境
- ――
- 持続可能な農業の街

●具体的な実施内容

【項目】	【取組内容】	【事業主体】

分野	防災・自助・共助・公助
プロジェクト名	

●現状や課題

菊川市の現状	課題
・防災組織の見える化ができていない ・地元防災組織 何をやっているかわからない ・地区の防災役員のつながりがはっきりしていない ・地縁地区防災団体がグチャグチャしている 体系がしっかりしていない（わかりにくい） ・自主防災会と（各自治会）地区防災会の（内田全体）役員が重複している ・菊川市の防災への備えが、他の市町と比べて進んでいるのかそれとも遅れているのか ・避難所に行くのに危ないと思う ・地区は（加茂）液状化心配です ・今までは大丈夫だったから… 特に地元のドン ・運良く災害が少ない 災害の経験が少なくマニュアル頼み ・30才で消防団員が抜けちゃう	・自分で動かす意識がない 消防隊員も事務局に頼りすぎ ・市職員も防災計画を分かっていない あらゆる訓練 シミュレーションしているわけではない ・自分事として意識できていない（いつかのために 今の時間に使えない 考えるヒマもない忙しい） ・救急車を呼べばいいやと思っている ・人数が増え、避難所に入れないと思う ・市役所、消防、警察、自衛隊 何とかしてくれるでしょう ・生産人口 年齢 防災 地域とか関係ない 定年引上げある 75才どうする？ ・実災害発生時の対応がわからない ・水害の時の地震の時の避難場所が違うため、地域の人は把握できていない ・防災役員が同じ人ばかり 高齢男性が多い 若い人、女性が少ない

●プロジェクトの目的

プロジェクトのターゲット（誰のためにやるのか？）
・自助が負担になる人 ・自助の意識が低い人のため ・家族のため 地域のため つながる ・平時の自分の10 → 有事時周りの人の1000 ・自助に踏み出せないあなたへ
ターゲットをどんな状態にしたいか（何のためにやるのか？）
・実行力を持たせる ・危機感を持たせる ・リーダーシップ ・責任をX マニュアル任せX ・自助力高める ・水 食料 具体的な数値目標 ・小さな目標 スモールゴール 大事 ・防災について少しでも話し合う場に出させる ・公助はポンコツって知っておいてほしい ・身近な人×防災 民生委員 ・少しでもいいから防災について話してみる ・自助→近所 近助 ・共助 情報共有 ・婦人会 子供会 ・女性少ない

●具体的な実施内容

【項目】	【取組内容】	【事業主体】

分野

プロジェクト名

●現状や課題

菊川市の現状	課題
・防災組織の見える化ができていない ・地元防災組織 何をやっているかわからない ・地区の防災役員のつながりがはっきりしていない ・地縁地区防災団体がグチャグチャしている 体系がしっかりしていない（わかりにくい） ・自主防災会と（各自治会）地区防災会の（内田全体）役員が重複している ・菊川市の防災への備えが、他の市町と比べて進んでいるのかそれとも遅れているのか ・避難所に行くのに危ないと思う ・地区は（加茂）液状化心配です ・今までは大丈夫だったから… 特に地元のドン ・運良く災害が少ない 災害の経験が少なくマニュアル頼み ・30才で消防団員が抜けちゃう	・自分で動かす意識がない 消防隊員も事務局に頼りすぎ ・市職員も防災計画を分かっていない あらゆる訓練 シミュレーションしているわけではない ・自分事として意識できていない（いつかのために 今の時間に使えない 考えるヒマもない忙しい） ・救急車を呼べばいいやと思っている ・人数が増え、避難所に入れないと思う ・市役所、消防、警察、自衛隊 何とかしてくれるでしょう ・生産人口 年齢 防災 地域とか関係ない 定年引上げある 75才どうする？ ・実災害発生時の対応がわからない ・水害の時の地震の時の避難場所が違うため、地域の人は把握できていない ・防災役員が同じ人ばかり 高齢男性が多い 若い人、女性が少ない

●プロジェクトの目的

プロジェクトのターゲット（誰のためにやるのか？）
・自助が負担になる人 ・自助の意識が低い人のため ・家族のため 地域のため つながる ・平時の自分の10 → 有事時周りの人の1000 ・自助に踏み出せないあなたへ
ターゲットをどんな状態にしたいか（何のためにやるのか？）
・実行力を持たせる ・危機感を持たせる ・リーダーシップ ・責任をX マニュアル任せX ・自助力高める ・水 食料 具体的な数値目標 ・小さな目標 スモールゴール 大事 ・防災について少しでも話し合う場に出させる ・公助はポンコツって知っておいてほしい ・身近な人×防災 民生委員 ・少しでもいいから防災について話してみる ・自助→近所 近助 ・共助 情報共有 ・婦人会 子供会 ・女性少ない

●具体的な実施内容

【項目】	【取組内容】	【事業主体】

分野	コミュニティ
プロジェクト名	地域社会における市民の役割
●現状や課題	
菊川市の現状 ・(コロナ禍の影響) 地域コミュニティの希薄化 ・コミュニティ協議会 自治会など地域役員の担い手、なり手不足 ・地域役員の高齢化 ・子育てが(子供の面倒を見てもらう人がいないと) 難しい ・若者の定住が少なく、地域の活動に支障が出てきた	課題 ・年代層の意見と行動が違ふ ・高齢者を地域自治会で助け合う ・自治会活動への理解不足 ・障がい者の雇用についてノーマライゼーションの確認 ・地域間のつながりが薄い ・30代、40代等働き盛りの世代と地域の関わりが薄い ・非行防止のためのコミュニティの活用
●プロジェクトの目的	
プロジェクトのターゲット (誰のためにやるのか?) ・家族のため ・市民のため ・菊川市に永住したい若者に ・働く世代、子育て世代 ・新生大生などの教育の場に設置を行う ・空き家 地域の環境保全及び防犯のため	
ターゲットをどんな状態にしたいか (何のためにやるのか?) ・障がい者も高齢者も健康で文化的な生活をする (ノーマライゼーション) ・非行防止のためのあいさつ運動実施 (小中学校 実施中) ・空き家個所をサラ地にする ・助け合うまちづくり 地域づくり ・環境、防犯のために撤去する ・多世代の交流 ・大企業誘致と個人住宅地の確保 大学の誘致 ・詐欺等犯罪が多い 高齢者が即 現状に対応する ・空き家を撤去して更地にする 新居希望者に提供する 居住者が増加する ・態勢の整備 (市が人的、予算を計上する)	

●具体的な実施内容

【項目】	【取組内容】	【事業主体】
・	・高齢者、障がい者の相談相手を担当自治会内に作る	・自治会
・	・非行防止の為に自治会内で見守り、挨拶の実施	・自治会
・	・ご近所の困りごとへのできることリストの作成	・地域住民 + 自治会 + コミ協
・		

分野		
プロジェクト名	地域社会における市民の役割	
●現状や課題		
菊川市の現状 ・(コロナ禍の影響) 地域コミュニティの希薄化 ・コミュニティ協議会 自治会など地域役員の担い手、なり手不足 ・地域役員の高齢化 ・子育てが(子供の面倒を見てもらう人がいないと) 難しい ・若者の定住が少なく、地域の活動に支障が出てきた	課題 ・年代層の意見と行動が違ふ ・高齢者を地域自治会で助け合う ・自治会活動への理解不足 ・障がい者の雇用についてノーマライゼーションの確認 ・地域間のつながりが薄い ・30代、40代等働き盛りの世代と地域の関わりが薄い ・非行防止のためのコミュニティの活用	
●プロジェクトの目的		
プロジェクトのターゲット (誰のためにやるのか?) ・家族のため ・市民のため ・菊川市に永住したい若者に ・働く世代、子育て世代 ・新生大生などの教育の場に設置を行う ・空き家 地域の環境保全及び防犯のため		
ターゲットをどんな状態にしたいか (何のためにやるのか?) ・障がい者も高齢者も健康で文化的な生活をする (ノーマライゼーション) ・非行防止のためのあいさつ運動実施 (小中学校 実施中) ・空き家個所をサラ地にする ・助け合うまちづくり 地域づくり ・環境、防犯のために撤去する ・多世代の交流 ・大企業誘致と個人住宅地の確保 大学の誘致 ・詐欺等犯罪が多い 高齢者が即 現状に対応する ・空き家を撤去して更地にする 新居希望者に提供する 居住者が増加する ・態勢の整備 (市が人的、予算を計上する)		
●具体的な実施内容		
【項目】	【取組内容】	【事業主体】
・	・高齢者、障がい者の相談相手を担当自治会内に作る	自治会
・	・非行防止の為に自治会内で見守り、挨拶の実施	自治会
・	・ご近所の困りごとへのできることリストの作成	地域住民 + 自治会 + コミ協

分野	経済・雇用・観光・農業
プロジェクト名	

●現状や課題

菊川市の現状	課題
・地域に協力的な企業が多い ・名物イベントがある ・JRの終電が菊川駅止りでよい	・若者が流出 ・農業者の高齢化 ・就農年齢の低下 ・経営者の高齢化 ・働く場所が少ない（起業家） ・創業が少ない ・外国人労働者の働き口が少ない ・テナントが少ない ・お茶業界が停滞している ・年中行ける観光地がない ・お土産を貰える場所がない ・テーマパークがない ・ビジネスホテルはあるが旅館etcがない ・外部からの観光客が少ない ・買い物をする所が遠い ・活気がない

●プロジェクトの目的

・プロジェクトのターゲット（誰のために行うのか？）
・今事業をやっている人 ・将来に渡って菊川で事業をしたい人 ・ニート ・菊川市出身者
・ターゲットをどんな状態にしたいか（何のために行うのか？）
・事業の継承 ・地理的以外の観光の目玉を発見する（作り出す） ・お茶以外の特産物が欲しい

●具体的な実施内容

【項目】	【取組内容】	【事業主体】
	・空き家の活用 ・市営住宅 移住者 無料?? ・コワーキングスペースの新設 ・人脈の継承 ・地域おこし協力隊 ・補助金 ・ゴルフ育成 事業継承 ・そば粉 菊川ガレット ・お茶に変わる作物 ・ジビエを売り出せないか ・サラダの街 ・いちじく、ミカン、白ネギ、栗 ・カフェが欲しい	

The handwritten form mirrors the printed version but is populated with sticky notes. The 'Current Situation' section lists 'Local companies are cooperative', 'There are specialty events', and 'JR train stops at Kikukawa Station'. The 'Issues' section lists 'Youth outflow', 'Aging of farmers', 'Decline in agricultural age', 'Aging of business owners', 'Few jobs (entrepreneurs)', 'Few startups', 'Few jobs for foreign workers', 'Few tenants', 'Stagnation in the tea industry', 'No year-round sightseeing spots', 'No place to buy souvenirs', 'No theme park', 'There are business hotels but no ryokans/etc', 'Few tourists from outside', 'Shopping is far away', and 'No vitality'. The 'Project Purpose' section lists 'Who is the target?' (people currently doing business, people wanting to do business in Kikukawa, NEETs, Kikukawa natives) and 'What state do we want the target to be in?' (business succession, discovering/creating sightseeing spots beyond geography, wanting specialties other than tea). The 'Specific Implementation Content' table lists items like 'Vacant house utilization', 'Municipal housing/moving residents/free?', 'Coworking space new establishment', 'Inheritance of network', 'Local revitalization cooperation team', 'Subsidies', 'Golf cultivation/business succession', 'Soba flour/Kikukawa Gallets', 'Tea replacement crops', 'Can't we sell more of the Jibione? (sic)', 'Salad town', 'Figs, Mandarins, White Nuts, Chestnuts', and 'Cafe wanted'. Other sticky notes include 'Theme park', 'Business hotel', 'Selling tea products', 'Local cooperation team', 'Golf cultivation/business succession', 'Vacant house utilization', 'Municipal housing/moving residents/free?', 'Coworking space new establishment', 'Inheritance of network', 'Local revitalization cooperation team', 'Subsidies', 'Golf cultivation/business succession', 'Soba flour/Kikukawa Gallets', 'Tea replacement crops', 'Can't we sell more of the Jibione?', 'Salad town', 'Figs, Mandarins, White Nuts, Chestnuts', and 'Cafe wanted'.

【第2回】

第2回では、第1回で出た意見を基に、現状や課題、目的を整理し、今後の菊川市としてどんなことに取り組んでいけばよいかについて検討しました。

分野	子育て・教育
プロジェクト名	地域で創るスマイル・スペースプロジェクト
●現状や課題	
菊川市の現状	課題
・学童保育の不足 ・小、中、高生の勉強する場所がない ・学力低下 ・子供と一緒にくつろげるスペースがない!!	・子供の居場所が不足している ・母親が安心して過ごせる居場所がない
●プロジェクトの目的	
・プロジェクトのターゲット（誰のために行うのか？）	
・子ども、母親	
・ターゲットをどんな状態にしたいか（何のために行うのか？）	
・子どもの学力向上 ・母親がいつも笑顔で子育てができる ・学童に入りやすく 平等に（必要としている全員が）	

●具体的な実施内容

【項目】	【取組内容】	【事業主体】
子どもたちの居場所づくり	地区センターの一室を学童のように整備する	行政
	小学校区毎に放課後勉強をする場所をつくる・	行政 事業者
	人材バンクに登録し、自分の能力を上記の施設で活かす	行政 自治会
母親の居場所づくり	赤ちゃんを預けてゆっくりできる場所をつくる	行政 事業者
	母親が集まって笑顔になれる場所をつくる	市民 行政

分野	子育て 教育	
プロジェクト名	地域で創るスマイル・スペースプロジェクト	
●現状や課題		
菊川市の現状	課題	
・学童保育の不足 ・小中高生の勉強する場所がない ・学力低下 ・子供と一緒にくつろげるスペースがない!!	・子供の居場所が不足している ・母親が安心して過ごせる居場所が少ない	
●プロジェクトの目的		
・プロジェクトのターゲット（誰のために行うのか？）		
子ども 母親		
・ターゲットをどんな状態にしたいか（何のために行うのか？）		
・子どもの学力向上 ・母親が笑顔で子育てができる ・いつでも		
●具体的な実施内容		
【項目】	【取組内容】	【事業主体】
子どもたちの居場所づくり	地区センターの一室を学童のように整備する	行政
	小学校区毎に放課後勉強する場所をつくる	行政 事業者
	人材バンクに登録し、自分の能力を上記の施設で活かす	行政 自治会
母親の居場所づくり	赤ちゃんを預けてゆっくりできる場所をつくる	行政 事業者
	母親が集まって笑顔になれる場所をつくる	市民 行政

分野	スポーツ・生涯学習・文化芸術
プロジェクト名	菊川魅力発見！市民交流プロジェクト

●現状や課題

菊川市の現状	課題
・スポーツ、文化施設の不足、老朽化 ・子どもが文化的活動に触れる機会が少ない ・それぞれの団体が独自活動をしている	・分野をこえた横のつながりがない ・スポーツも文化芸術も気軽に楽しめる環境が必要 ・市の施策財政面が乏しい

●プロジェクトの目的

プロジェクトのターゲット（誰のために行うのか？）
・子供（特に小、中学生） ・現役世代 ・退職後（50代～）の市民
ターゲットをどんな状態にしたいか（何のために行うのか？）
・放課後学習を充実させる ・いろいろな体験ができるようにしたい ・仕事をしながら、スポーツ、文化に親しめる仕組み、環境づくり ・生涯学び続ける環境づくり

●具体的な実施内容

【項目】	【取組内容】	【事業主体】
・「スポーツ・文化交流市民祭」	知ってもらう ・体育館、学校等を使ってブース（スポーツ、歴史、絵画、書、音楽など）を作り体験してもらう ・企業の力を借りお菓子など提供してもらう	・市、スポ協、文化協、観光協、商工会
菊川力発見サイト	使ってもらう ・文化、スポーツ、学習活動の情報を集約し、サイトでいつでも閲覧できるようにする ・ひと、こと、もの（自然、歴史 etc）の再発見と活用	・市

分野	スポーツ・生涯学習・文化芸術
プロジェクト名	菊川魅力発見！市民交流プロジェクト

●現状や課題

菊川市の現状	課題
・スポーツ、文化施設の不足、老朽化 ・子どもが文化的活動に触れる機会が少ない ・それぞれの団体が独自活動をしている	・分野をこえた横のつながりがない ・スポーツも文化芸術も、気軽に楽しめる環境が必要 ・市の施策財政面

●プロジェクトの目的

プロジェクトのターゲット（誰のために行うのか？）
・子ども（特に小、中学生） ・現役世代 ・退職後（50代～）の市民
ターゲットをどんな状態にしたいか（何のために行うのか？）
・放課後学習を充実させる ・いろいろな体験ができるようにしたい ・仕事をしながら、スポーツ、文化に親しめる仕組み、環境づくり ・生涯学び続ける環境づくり

●具体的な実施内容

【項目】	【取組内容】	【事業主体】
「スポーツ・文化交流市民祭」	・体育館、学校等を使ってブースを作り、体験してもらう ・企業の力を借り、お菓子など提供してもらう （ブース：スポーツ、絵画、書、音楽、歴史）	・市、スポ協、文化協、観光協、商工会
菊川魅力発見サイト	・文化、スポーツ活動の情報を市で集約し、サイトでいつでも閲覧できるようにする ・人、自然、歴史 etc の再発見、活用	・市

分野	健康・福祉
プロジェクト名	世代を超えて育むプロジェクト

●現状や課題

菊川市の現状 ・1人暮らしの高齢者が多い(障がい者) ・ボランティア活動の意識が低い ・菊川に戻ってくる若者(大学生)が少ない ・働き手不足	課題 ・行政と相談員との連携が弱い ・地域の助け合いが必要 ・ソフト面の充実を図る必要 ・子どもと高齢者のつながりが必要 ・ボランティア組織の魅力づけが必要
--	---

●プロジェクトの目的

・プロジェクトのターゲット《誰のために行うのか?》 ・全世代
・ターゲットをどんな状態にしたいか《何のために行うのか?》 ・担い手が続く町 ・シームレスに福祉サービスを受けられる町 ・誰もが支え手であり、受け手である町

●具体的な実施内容

【項目】	【取組内容】	【事業主体】
ボランティアの充実	・企業にもボランティアに参加してもらう	企業
	・ボランティア活動の発信	行政 (NPO・社協)
	・ボランティアのポイント制度の導入、拡充 健康マイレージとつなげる	行政 企業
	・ボランティアの育成	行政 社協 ボランティア団体
医療・福祉の充実	・医療・福祉を体験してもらう 魅力を知ってもらう	行政 企業
	・医療・福祉関係の人達で情報共有する場を作る	行政
	・医療・福祉従事者への手当て	行政
	・医療・福祉系の学校へ通う若者への通学費の負担	行政
健康増進	・健康システムの導入	行政

分野	健康・福祉
プロジェクト名	世代を超えて育むプロジェクト

●現状や課題

菊川市の現状 ・1人暮らしの高齢者が多い(障がい者) ・ボランティア活動の意識が低い ・菊川に戻ってくる若者(大学生)が少ない ・働き手不足	課題 ・行政・相談員との連携が弱い ・地域の助け合いが必要 ・ソフト面の充実を図る必要 ・子どもと高齢者のつながりが必要 ・ボランティア組織の魅力づけが必要
--	---

●プロジェクトの目的

・プロジェクトのターゲット《誰のために行うのか?》 全世代
・ターゲットをどんな状態にしたいか《何のために行うのか?》 担い手が続く町 シームレスに福祉サービスを受けられる町 誰もが支え手であり、受け手である町 安心して暮らせる町

●具体的な実施内容

【項目】	【取組内容】	【事業主体】
① ボランティアの充実	⑤ 医療・福祉も体験してもらう 魅力を知ってもらう	行政 企業
② 医療・福祉の充実	⑩ 企業にもボランティアに参加してもらう	企業
③ 健康増進	① ボランティア活動の発信	行政 (NPO・社協)
	② 医療・福祉関係の人達で情報共有する場を作る	行政
	④ ボランティアのポイント制度の導入・拡充 健康マイレージとつなげる	行政 企業
	⑥ 健康システムの導入	行政
	⑦ ボランティアの育成	行政 社協 ボランティア団体
	⑧ 医療・福祉従事者への手当て	行政
	⑨ 医療・福祉系の学校へ通う若者への通学費の負担	行政

分野	環境
プロジェクト名	
循環のまち きくがわプロジェクト	

●現状や課題

菊川市の現状	課題
・分別ができていない ・リサイクルに注力している ・緑豊かな ・放置竹林 ・空家が増えている	・食品ロス削減、食品リサイクル ・未利用資源の活用 資源循環 ・竹林の管理 ・放棄茶園の活用 ・公園の整備

●プロジェクトの目的

・プロジェクトのターゲット（誰のために行うのか？）
・市民
・ターゲットをどんな状態にしたいか（何のために行うのか？）
・ゴミを有効活用 ・市民が誇れる自然景観 ・持続可能な農業の街 ・市民が心安らぐ環境

●具体的な実施内容

【項目】	【取組内容】	【事業主体】
リサイクルの仕組み作り	・フードロス削減活動の推進 …食品をゴミにしない …必要とする人・場所に届くような仕組み・活動の推進 ・食品、家畜排せつ物、農業残渣を『資源』として循環させる仕組みづくり - 活用例）飼料化、肥料化、メタン化	事業者 行政 市民
自然景観の健全化	●景観の良いまちづくりのために… ・土地などをしたい人にまわせる仕組みづくり …耕作放棄地、空き家・空地等、使いたい人・活用したい人が使える・使いやすい仕組みづくりが必要 例）農地（耕作放棄地） ⇒農地として使う - 空き家 空地 ⇒公園整備 等 ●放置竹林の対策 ・竹の用途開発への支援制度づくり …放置竹林の管理や整備を進めるためには、竹の使い道をやる必要がある。そのためには、竹の用途開発を進めるための支援制度が必要。	行政
		行政

分野	環境	
プロジェクト名	循環のまち きくがわプロジェクト	
●現状や課題		
菊川市の現状	課題	
・分別ができていない ・リサイクルに注力している ・緑豊かな ・放置竹林 ・空家が増えている	- 食品ロス削減、食品リサイクル - 未利用資源の活用 資源循環 - 竹林の管理 - 放棄茶園の活用 - 公園の整備	
●プロジェクトの目的		
・プロジェクトのターゲット（誰のために行うのか？）		
市民		
・ターゲットをどんな状態にしたいか（何のために行うのか？）		
・ゴミを有効活用 ・市民が誇れる自然景観 ・市民が心安らぐ環境		
●具体的な実施内容		
【項目】	【取組内容】	【事業主体】
リサイクルのしくみ作り	・フードロス活動 ・飼料化（資源循環） ・肥料化（食品、家畜排せつ物、農業残渣） ・メタン化	事業者 行政 市民 行政
自然景観の健全化	- 使いたい人にまわせるしくみ作り （景観の良いたつ）農地（耕作放棄地） - 空き家 空地 - 公園整備 （放置竹林）竹の用途開発への支援制度つづ	行政

分野	防災・自助・共助・公助
プロジェクト名	
自助・近助からはじまる防災	

●現状や課題

菊川市の現状	課題
- 運よく災害④ マニュアル頼り - 地域防災一ぐちゃぐちゃ - 霞がかかっている - 見える化ができていない	- 自分ゴト化できていない - 防災役員が同じ人ばかり - 高齢男性が⑤若い人、女性⑥

●プロジェクトの目的

プロジェクトのターゲット（誰のために行うのか？）
・自助の意識が少ない人のため
・ターゲットをどんな状態にしたいか（何のために行うのか？）
・自助で備えて近助ができる人

●具体的な実施内容

【項目】	【取組内容】	【事業主体】
自助の向上	- 実態調査 地域で競わせてみる！ 水食料 etc 7日分 学校で子供たちに家庭の備蓄調査をさせてみる - 子どもの時代からの防災教育 子供から攻め！	行政 市民
近助の向上 ↓ 地域防災力の向上	- 防災×○○○ 興味をもてるナニか 抱き合わせて近所に集まろう - 顔の見える関係で避難呼びかけ 近所の危険箇所 伝承 - 組織の力 防災力 etc はかる指標づくり 組織の見直し改善（女性の登用）	地域団体 行政 市民

Handwritten notes and sticky notes on the printed form:

- 分野:** 防災・自助・共助・公助
- プロジェクト名:** 自助・近助からはじまる防災
- 現状や課題:**
 - 菊川市の現状: 運よく災害④ マニュアル頼り, 地域防災一ぐちゃぐちゃ, 霞がかかっている, 見える化ができていない
 - 課題: 自分ゴト化できていない, 防災役員同じ人ばかり, 高齢男性⑤若い人、女性⑥
- プロジェクトの目的:**
 - プロジェクトのターゲット（誰のために行うのか？）: 自助の意識が少ない人のため
 - ターゲットをどんな状態にしたいか（何のために行うのか？）: 自助で備えて近助ができる人
- 具体的な実施内容:**

【項目】	【取組内容】	【事業主体】
自助の向上	- 実態調査 地域で競わせてみる！ 水食料 etc 7日分 学校で子供たちに家庭の備蓄調査をさせてみる - 子どもの時代からの防災教育 子供から攻め！	行政 市民
近助の向上 ↓ 地域防災力の向上	- 防災×○○○ 興味をもてるナニか 抱き合わせて近所に集まろう - 顔の見える関係で避難呼びかけ 近所の危険箇所 伝承 - 組織の力 防災力 etc はかる指標づくり 組織の見直し改善（女性の登用）	地域団体 行政 市民

分野	多文化共生
プロジェクト名	だれにもやさしいまち まくらわ 手つなぎあう多文化きくわ

●現状や課題

菊川市の現状	課題
・日本人より外国人の方が増えている ・他の国（アジア）の外国人も増えている ・日本語を教える場、指導者がいない ・中学校卒業後の進路 高校や大学まで外国人も進学できる環境づくりが必要 ・授業についていけない子供増加 ・外国人の患者増加	・日本人と外国人の交流が少ない ・外国人の受入体制ができていない ・日本の学校になじめない →言葉、食物、文化、友達 ・医療通訳制度がない

●プロジェクトの目的

・プロジェクトのターゲット（誰のために行うのか？）
・医療機関、医療従事者 ・教育分野→未来を担う子供達 ・コミュニティ、就業
・ターゲットをどんな状態にしたいか（何のために行うのか？）

●具体的な実施内容

【項目】	【取組内容】	【事業主体】
医療の充実	・医療通訳制度の整備 各国語に対応したもの（電話でも） ・健康分野などの通訳の養成 セミナーなど ・医療用語通訳	行政 行政 行政
コミュニティ・就業の充実	・多文化交流センター 学習（大人、小人） 交流（外国、日本） 相談（通訳、生活） ・外国人の人材育成 技能実習や専門教育などの実施 ・外国人受入企業の表彰制度 チェックリストで決定 ・市の職員の中に外国人とつながりをもてる人が必要 ・国際交流のフェスティバルなどを通じて異文化交流 ・融合のために外国人と日本人が参加できる場を作る ・交流イベントでのボランティアの必要性 パイリンガル 日本人スタッフ ・外国人学校と日本の学校の生徒の交流 料理、サッカーなど	民間委託 （事業化3年間は日本財団） 企業 行政 行政・民間・地域住民 行政・民間・地域住民 行政・民間・地域住民 地域住民
教育の充実	・放課後日本語教室 日常会話、漢字、モラル、しきたりなど ・奨学金制度 日本人と同じように外国人にも大学まで奨学金を与える ・外国人学校への支援 日本語教材の費用補助等 ・放課後学習支援 学校授業について行けるようにする ・日本語教室の整備 小笠地区（外国人が多い）での必要 ・学校法人化 ・外国人の不登校生のためのフリースクール（県の補助金 100万）	行政、企業、公的機関 行政 行政・企業 行政 行政・民間 行政・民間 行政 行政

分野

多文化共生

プロジェクト名

外国人にやさしいまち まくらわ
だれにもやさしいまち
手つなぎあう多文化きくわ

●現状や課題

菊川市の現状

- 日本人より外国人の方が増えている
- 他の国（アジア）の外国人も増えている
- 日本語を教える場、指導者がいない
- 中学校卒業後の進路 高校や大学まで外国人も進学できる環境づくりが必要
- 授業についていけない子供増加
- 外国人の患者増加

課題

- 日本人と外国人の交流が少ない
- 外国人の受入体制ができていない
- 日本の学校になじめない
- 言葉、食物、文化、友達
- 医療通訳制度がない

●プロジェクトの目的

・プロジェクトのターゲット（誰のために行うのか？）

- 医療機関、医療従事者
- 教育分野→未来を担う子供達
- コミュニティ、就業

・ターゲットをどんな状態にしたいか（何のために行うのか？）

●具体的な実施内容

【項目】	【取組内容】	【事業主体】
(医療)	医療通訳制度の整備 各国語に対応したもの（電話でも） 健康分野などの通訳の養成 医療用語通訳	行政
(コミュニティ・就業)	多文化交流センター 学習（大人、小人） 交流（外国、日本） 相談（通訳、生活） 外国人の人材育成 技能実習や専門教育などの実施 外国人受入企業の表彰制度 チェックリストで決定 市の職員の中に外国人とつながりをもてる人が必要 国際交流のフェスティバルなどを通じて異文化交流 融合のために外国人と日本人が参加できる場を作る 交流イベントでのボランティアの必要性 パイリンガル 日本人スタッフ 外国人学校と日本の学校の生徒の交流 料理、サッカーなど	民間委託（事業化3年間は日本財団） 企業 行政 行政・民間・地域住民 行政・民間・地域住民 行政・民間・地域住民 地域住民
(教育)	放課後日本語教室 日常会話、漢字、モラル、しきたりなど 奨学金制度 日本人と同じように外国人にも大学まで奨学金を与える 外国人学校への支援 日本語教材の費用補助等 放課後学習支援 学校授業について行けるようにする 日本語教室の整備 小笠地区（外国人が多い）での必要 学校法人化 外国人の不登校生のためのフリースクール （県の補助金 100万）	行政、企業、公的機関 行政 行政・企業 行政 行政・民間 行政・民間 行政 行政

分野	コミュニティ
プロジェクト名	地域社会における市民の役割
●現状や課題	
菊川市の現状 ・地域コミュニティの希薄化 ・自治会、コミュニティ協議会など地域役員の担い手不足 ・地域住民の高齢化	課題 ・年代層の意見と行動が違ふ ・自治会活動への理解不足 ・地域住民のつながりが薄い ・30代、40代等の働き盛りの世代が地域との関わりが薄い
●プロジェクトの目的	
・プロジェクトのターゲット（誰のために行うのか？） ・家族のため ・市民のため ・菊川市に永住したい若者に	
・ターゲットをどんな状態にしたいか（何のために行うのか？） ・助け合うまちづくり 地域づくり ・多世代の交流 ・空き家の再利用	

【項目】	【取組内容】	【事業主体】
多世代交流	・自治会内であいさつ運動をする ・高齢者、障がい者の相談相手を地域でつくる ・多世代参加のイベントの実施（世代間交流）	地域住民 地域住民 地域住民
住民の声	・ご近所の困りごとリストの作成 ・中学生以上の全住民から地域づくりに対するアンケートを行う	地域住民 行政と市民
地域課題	・コミュニティ協議会、自治会のイベント（事業）の見直しをする ・問題解決の態勢の整備	地域住民、自治会 行政

分野	コミュニティ
プロジェクト名	地域社会における市民の役割
●現状や課題	
菊川市の現状 ・地域コミュニティの希薄化 ・自治会、コミュニティ協議会など地域役員の担い手不足 ・地域住民の高齢化	課題 ・年代層の意見と行動が違ふ ・自治会活動への理解不足 ・地域住民のつながりが薄い ・30代、40代等の働き盛りの世代が地域との関わりが薄い
●プロジェクトの目的	
・プロジェクトのターゲット（誰のために行うのか？） ・家族のため ・市民のため ・菊川市に永住したい若者に	
・ターゲットをどんな状態にしたいか（何のために行うのか？） ・助け合うまちづくり 地域づくり ・多世代の交流 ・空き家の再利用	
●具体的な実施内容	
多世代交流 ・自治会内であいさつ運動をする ・高齢者、障がい者の相談相手を地域でつくる	地域住民 地域住民 地域住民
住民の声 ・ご近所の困りごとリストの作成 ・中学生以上の全住民から地域づくりに対するアンケートを行う	行政と市民
地域課題 ・コミュニティ協議会、自治会のイベント（事業）の見直しをする ・問題解決の態勢の整備	地域住民 自治会 行政
多世代交流 ・多世代参加イベントの実施（世代間交流）	地域住民

分野	経済・雇用・観光・農業
プロジェクト名	第三者承継を主とした菊川市の販出事業

●現状や課題

菊川市の現状	課題
・高齢化による後継者不足 ・若者が流出、働く場所がない ・失業率が高い ・市街地の活気がない ・イベント、観光はあるが認知度が低い	・後継者が引き継ぎやすい環境づくり ・魅力ある産業、職場づくり ・市街地の空店舗活用 ・イベント観光の認知度 UP

●プロジェクトの目的

プロジェクトのターゲット（誰のために行うのか？）
・後継者不足に悩んでいる人 ・地方暮らしを考えている都会の若者 ・市内で定職についていない人
ターゲットをどんな状態にしたいか（何のために行うのか？）
・後継者を見て安心して生活 <u>ハッピーリタイア</u> ・菊川に移住してきて、<u>事業を引き継ぎ創業</u> ・新しい働き方として <u>経営者になる</u> 夢の実現!!

●具体的な実施内容

【項目】	【取組内容】	【事業主体】
環境づくり（承継）	・引継ぎのマッチング 地域おこし協力隊 ・ビジネス指導 道具や土地も ・後継者のための財政支援 業者の紹介	経営者 市 商工会
職場づくり	・6次化の推進 高付加価値 ・福利厚生の良い会社 リモートワーク フレックスタイム ・地産地消 ジビエ料理 ・特産品作りの支援 そば粉のガレット（レタス、いちご、いちじく、芽キャベツ、トマト、栗） → サラダの街、デザート	農家 JA 商工会 食品製造業 飲食店
空店舗活用	・空き家、店舗の活用支援 ・レンタルオフィス ・チャレンジスペース ゴルフ留学→定住 菊川 Free WiFi ・「えんがわ」の活用 ・マッチング 菊川ブランド販売	市 物件オーナー 不動産屋 金融機関
イベント観光	・鉄道を利用したPR ・JR、大鉄、天浜 北口エリア 新しい駅舎 観光案内 ・カフェ、バー、ゲート ・市外の人が参加できるイベント ・お試し移住 SNS GI 菊川深蒸し茶 ・お土産を貰える所が欲しい	市 観光協会 商工会 JA

分野	経済・雇用・観光・農業
プロジェクト名	第三者承継を主とした菊川市の販出事業

●現状や課題

菊川市の現状	課題
高齢化による 後継者不足 若者が流出、働く場所がない 失業率が高い 市街地の活気がない イベント 観光はある、認知度が低い	後継者が引き継ぎやすい環境づくり 魅力ある産業、職場づくり 市街地の空店舗活用 イベント観光の認知度 UP

●プロジェクトの目的

プロジェクトのターゲット（誰のために行うのか？）
・後継者不足に悩んでいる人 ・地方暮らしを考えている 都会の若者 ・市内で定職についていない人
ターゲットをどんな状態にしたいか（何のために行うのか？）
・後継者を見て安心して生活、 <u>ハッピーリタイア</u> ・菊川に移住してきて、 <u>事業を引き継ぎ創業</u> ・新しい働き方として <u>経営者になる</u> 夢の実現!!

オール菊川

●具体的な実施内容

【項目】	【取組内容】	【事業主体】
環境づくり（承継）	引継ぎのマッチング 地域おこし協力隊 ビジネス指導 道具や土地も 後継者のための財政支援 業者の紹介	経営者 市 商工会
職場づくり	6次化の推進 高付加価値 福利厚生 リモートワーク フレックスタイム 地産地消 ジビエ料理 特産品作りの支援 そば粉のガレット （レタス、いちご、いちじく、芽キャベツ、トマト、栗） → サラダの街、デザート	農家 JA 商工会 食品製造業 飲食店
空店舗活用	空き家、店舗の活用支援 レンタルオフィス チャレンジスペース ゴルフ留学→定住 菊川 Free WiFi 「えんがわ」の活用 マッチング 菊川ブランド販売	市 物件オーナー 不動産屋 金融機関
イベント観光	鉄道を利用したPR 北口エリア JR 大鉄 天浜 新しい駅舎 観光案内 カフェ、バー、ゲート 市外の人が参加できるイベント お試し移住 SNS GI 菊川深蒸し茶 お土産を貰える所が欲しい	市 観光協会 商工会 JA